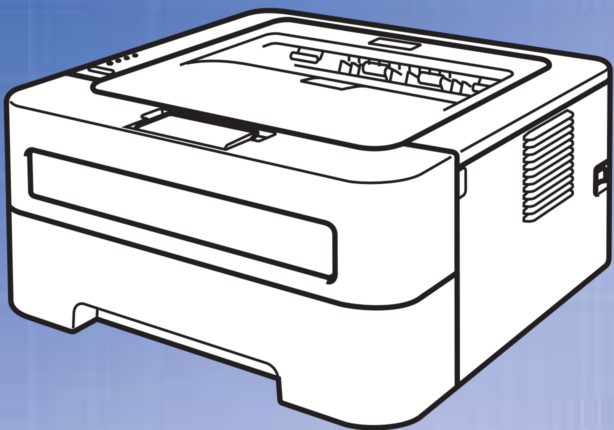
JUSTIO プリンター

brother

HL-2130
HL-2240D
HL-2270DW

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ５章「困ったときには」で調べる 91ページ

2 サポート ブラザー 検索 ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる http://solutions.brother.co.jp/

Version C JPN

やりたいことがすぐ探せる！ やりたいこと目次 2P

やりたいこと目次

やりたいこと目次

目　次

補足

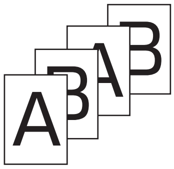
アフターサービスのご案内は最終ページにあります。

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



●ページ順に 1 部ごとプリント

⇒ 31 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

●おまかせ印刷

⇒ 52 ページ「[おまかせ印刷] タブでの設定項目」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

●消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 19 ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」

節約、コスト削減 におすすめ

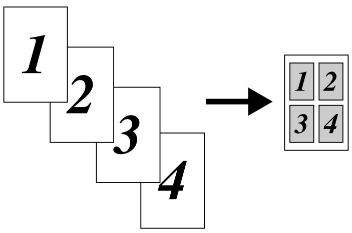
用紙代を節約

両面を有効に使って節約

●両面プリント

⇒ 31 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」
⇒64 ページ「[レイアウト] での設定項目」

複数の原稿を 1 枚にまとめてプリントして節約



●レイアウトプリント

⇒ 31 ページ「[基本設定] タブでの設定項目」
⇒64 ページ「[レイアウト] での設定項目」

省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約	●トナーを節約する〔トナー節約モード〕	⇒ 41 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」 ⇒ 60 ページ「[基本設定] 画面での設定項目」
電力消費をおさえて節約	●スリープモードに入る時間を設定する 〔スリープモード〕	⇒ 41 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」 ⇒ 62 ページ「[拡張機能] 画面での設定項目」

本書の表記

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

マークについて

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒ XXX ページ 「XXX」	参照先を記載しています。（XXX はページ、参照先）
「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。（XXX はタイトル）
＜ XXX ＞	操作パネル上のボタンを表しています。（XXX はボタン名）
「XXX」	コンピューターのディスプレイに表示される項目や入力文字などを表しています。（XXX は項目名や入力文字）

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

1 使う前に知ってほしいこと

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のドライバー&ソフトウェアCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。
Windows®をご利用の場合は、プリンタードライバーのインストールも簡単にでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。
コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、かんたん設置ガイドを参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。
以下に、プリンターとしての特長を説明します。

●ハイスピード印刷（HL-2240D/HL-2270DW）

1分間に最高26枚（A4）の片面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）

●自動両面印刷（HL-2240D/HL-2270DW）

1 分間に最高 10 ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）
省資源、経費削減に有効です。
※両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、5枚/分です。

●高品質なドキュメント作成

高解像度HQ1200（2400×600dpi）により、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

●USB（Universal Serial Bus）に対応

Hi-Speed USB 2.0に対応します。

●多彩な記録紙対応

本製品は普通紙、はがきなどに対応します。

●ネットワークプリント（HL-2270DW）

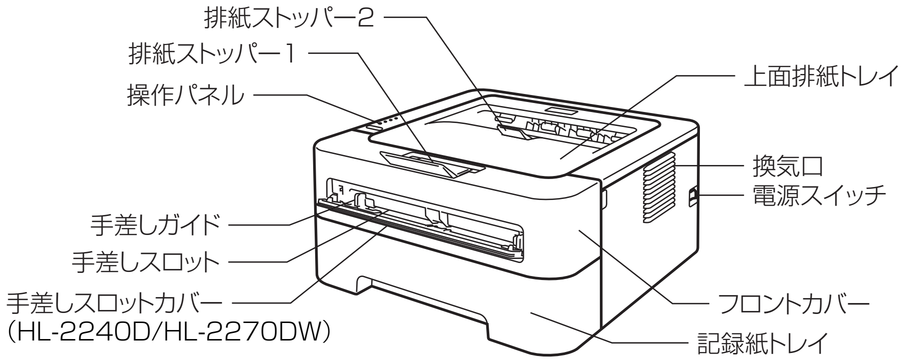
ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

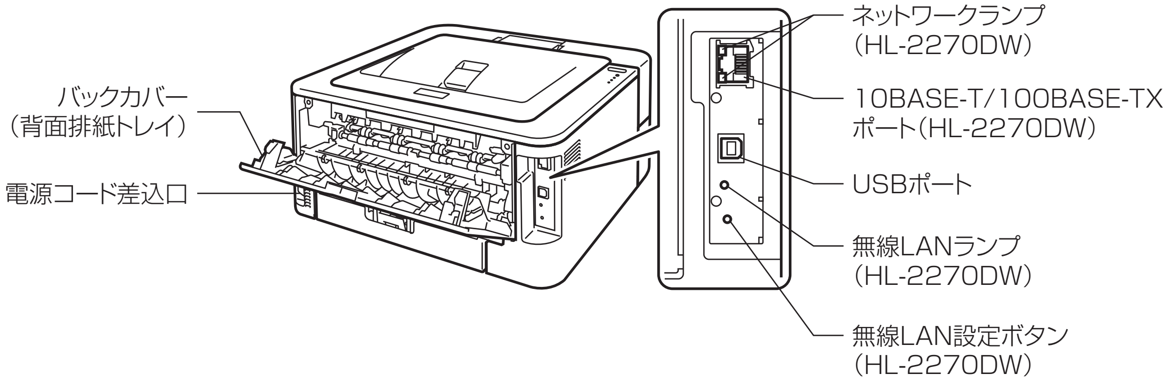
●ID 印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩防止や無駄な印刷物の発見など印刷物の管理をすることに役立ちます。詳しくは ⇒44ページ「④ 日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

各部の名称とはたらき

各部の名称





ランプの名称とはたらき



Tonerランプ(黄色)
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示します。

Drumランプ(黄色)
ドラムユニットの寿命が少なくなった場合やドラムに関するエラーが発生した場合を示します。

Errorランプ(橙色)
本製品が次の状態であることを示します。
用紙切れ/紙づまり/カバーが開いている/メモリフルなど

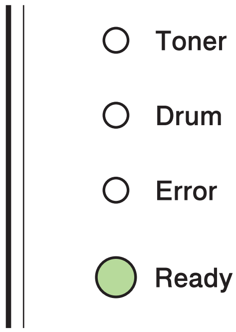
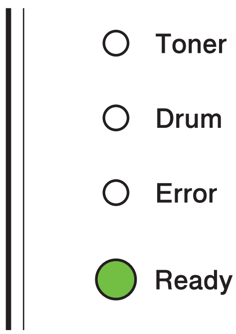
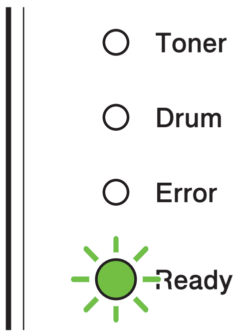
Readyランプ(緑色)
本製品の状態を示します。

Goボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰/解除可能なエラー状態を解除/用紙排出/印刷中のデータをキャンセル/再印刷/無線LAN設定のオン、オフ(HL-2270DW)
⇒18 ページ「Goボタンの操作」を参照してください。

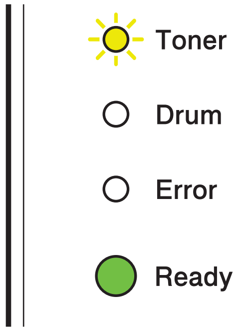
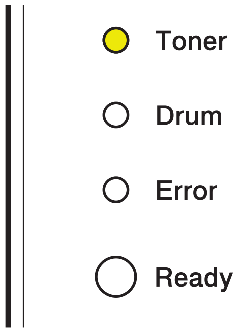
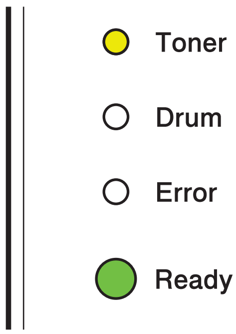
ランプによる本製品の状態表示

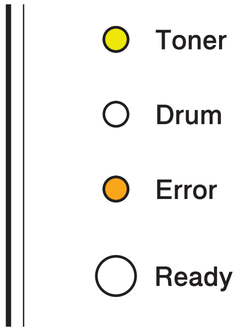
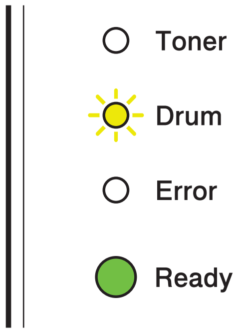
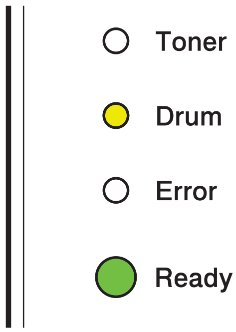
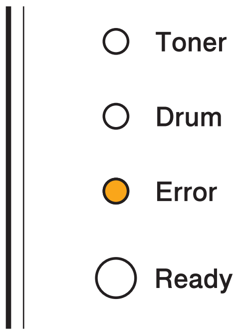
○	消灯
● または ● または ●	点灯
●	淡く点灯
☀ または ☀ または ☀	点滅

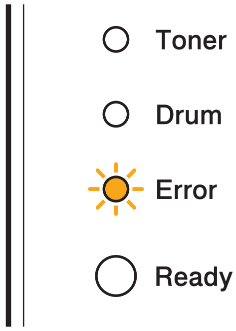
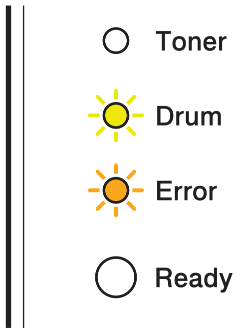
本書の使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録(索引)

ランプ	プリンターの状態
	**スリープ状態** 本製品がスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、＜Go＞を押してください。 または、印刷データを本製品に送ったときに、スリープ状態から復帰します。
	ディープスリープ状態 本製品がディープスリープ状態になっています。（スリープ状態よりもさらに多くの電力消費量を抑えます）スリープ状態からある一定の時間が経つと自動的にディープスリープ状態になります。ディープスリープ状態から復帰するときは、＜Go＞を押してください。または、印刷データを本製品に送ったときに、ディープスリープ状態から復帰します。 無線 LAN 設定のときは、ディープスリープ状態にはなりません。無線LANの設定は、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編 第5章を参照してください。（HL-2270DW）
	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
	印刷状態 印刷している状態です。
	**ウォーミングアップ中**※1 ウォーミングアップ中です。
	冷却中※1 冷却中です。本製品の内部が冷却されるまで、数秒間お待ちください。
	データ受信中※2 コンピューターからデータを受信中、プリンターメモリにデータを処理中、またはデータを印刷中です。
	プリンターメモリに印刷データあり※2 プリンターメモリに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、＜Go＞を押すと、プリンターメモリに残っているデータを印刷します。

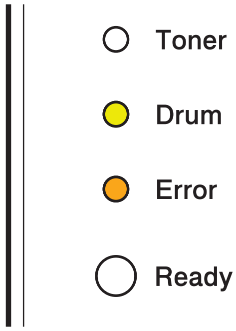
※1：1秒間隔で点滅します。
※2：0.5秒間隔で点滅します。

ランプ	プリンターの状態
	**まもなくトナー交換** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー交換またはトナー停止が表示されたときのために準備してください。 Tonerランプは2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。
	**トナー交換（ストップモード）** 新しいトナーカートリッジに交換してください。 ⇒83ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。 ストップモードについては、⇒84ページ「●トナーカートリッジ交換メッセージ設定」を参照してください。
	トナーが確認できません ドラムユニットが正しく取り付けられていません。いったんドラムユニットを本製品から取り外し、再度正しく取り付けてください。
	トナーがセットされていません フロントカバーを開けて、トナーカートリッジを取り付けてください。 ⇒83ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
	**トナー交換（連続印刷設定）** トナー停止の表示がされるまで印刷を行うことができます。トナーの残量が少なくなっていますのでトナー交換をおすすめします。 連続印刷設定については、⇒84ページ「●トナーカートリッジ交換メッセージ設定」を参照してください。

ランプ	プリンターの状態
	**トナー停止（連続印刷設定）** 新しいトナーカートリッジに交換してください。 ⇒83ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
	**まもなくドラム交換** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。 ⇒87ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 Drumランプは2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。
	**ドラム交換** 新しいドラムユニットに交換してください。 ⇒87ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
	**用紙切れ** 記録紙トレイに用紙を入れ、<Go>を押してください。 ⇒22ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。
	手差しスロット用紙なし 手差しスロットに用紙を入れてください。 ⇒24ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。

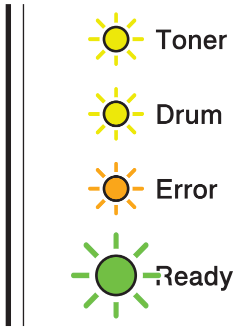
ランプ	プリンターの状態
	**フロントカバーが開いています※** フロントカバーを閉じてください。
	定着ユニットカバーが開いています※ バックカバー（背面排紙トレイ）を開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。
	紙づまり※ つまった用紙を取り除いてください。⇒ 94 ページ「紙がつまった！」を参照してください。本製品が自動的に回復しない場合は、<Go>を押してください。
	メモリフル※ 本製品のメモリがいっぱいで、文書の全ページを印刷できません。⇒92ページ「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。
	プリントオーバーラン※ プリントオーバーランが発生し、文書の全ページを印刷できません。⇒92ページ「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。
	自動両面印刷での用紙サイズ違い※(HL-2240D/HL-2270DW) <Go>を押してください。正しいサイズの用紙をセットしてください。または、現在のプリンタードライバーの設定に合う用紙を挿入してください。自動両面印刷で使用できる用紙サイズは、A4です。
	両面印刷できません※（HL-2240D/HL-2270DW） バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じて、両面印刷トレイを取り付けます。
	**ドラムエラー※** コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 73 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 コロナワイヤーを清掃してもエラー表示が消えない場合は、新しいドラムユニットを購入し、交換してください。 ⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

※： 0.5秒間隔で点滅します。

ランプ	プリンターの状態
	**ドラム停止** 新しいドラムユニットに交換してください。⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

サービスエラーが表示されたときは

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。
このようなサービスエラーの表示が発生したときは、次の手順にしたがってください。



1 **電源スイッチをOFFにする**
数秒後にもう一度電源スイッチをONにする

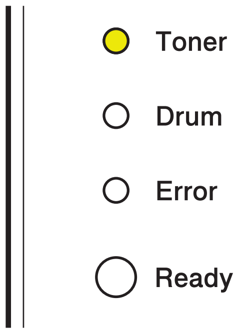
2 **それでもエラーが解除できず、電源スイッチをONにした後も同じように表示される場合は、＜Go＞を押してさらに詳しいエラーの状態を確認する**
＜Go＞を押している間、表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

<Go>を押したときのランプ表示

ランプ	メイン基板故障	定着ユニット故障※	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高圧基板故障	ファン故障	低圧基板故障
Toner	○	🟡	○	🟡	🟡	○	🟡
Drum	○	○	🟡	○	🟡	🟡	🟡
Error	🟠	○	○	🟠	○	🟠	🟠
Ready	○	○	○	○	○	○	○

※：このエラーが発生した場合は、電源スイッチを OFF にして 2、3 秒後にもう一度電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチを ON にしたまま 15 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お客様相談窓口に連絡してください。

例えば、下の図は「定着ユニット故障」のエラーを示しています。



3　手順2の表を参照してエラーの状況を記録し、お客様相談窓口に連絡する

補足

ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

Goボタンの操作

操作パネル上のボタン<Go>は、次のような用途に使用します。

（Go）

●印刷の中止

印刷中のデータのみ印刷を中止する

印刷中に<Go>を約4秒間押します。すべてのランプが点灯したら、<Go>から指を離します。
印刷中のデータの印刷が中止されるまで、ReadyランプとErrorランプが0.5秒間隔で交互に点灯します。

受信したすべての印刷データの印刷を中止し、プリンターメモリから削除する

すべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押します。すべてのランプが点灯したら<Go>から指を離し、もう一度<Go>を押します。
すべての印刷データがプリンターメモリから削除されるまで、ReadyランプとErrorランプが0.5秒間隔で交互に点灯します。

●スリープ状態からの復帰

本製品がスリープ状態のときに<Go>を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷可能状態になります。

●エラー状態からの復帰

本製品が自動的にエラーから回復しないときは、<Go>を押してください。解除可能なエラーを解除します。

●用紙排出

Readyランプが長時間点滅する場合は、<Go>を押してください。プリンターメモリに残っているデータを印刷します。

●再印刷

⇒27ページ「再印刷（リプリント）について」を参照してください。

●無線 LAN を有効または無効にする（HL-2270DW）

必要に応じて無線LANの設定を有効または無効に設定できます。（お買い上げ時の無線LANの設定は、無効に設定されています。）
印刷可能状態で<Go>を約10秒間押し、現在のネットワーク設定を示すWLANレポート（無線LANレポート）が印刷されたら、<Go>から指を離します。（詳しくは、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編 第4章「操作パネルを使用する」を参照してください。）

リサイクル・廃棄のこと

消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたトナーカートリッジやドラムユニットの回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。
http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。
事業所　：産業廃棄物処理業者に委託してください。
一般家庭：お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

まずは使ってみましょう

記録紙の基本

本製品で使用できる記録紙とセットの方法について説明します。

補足

- 各トレイにセットできる記録紙の種類や枚数は ⇒112ページ「セットできる記録紙」を参照してください。
- 厚紙、ラベル紙、はがき、封筒を記録紙として使用する場合には排紙場所が通常と異なりますので、印刷前に排紙場所を設定してください。詳細は⇒25ページ「記録紙が排出される場所」を参照してください。

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

⇒21 ページ「使用できない記録紙」 ⇒112 ページ「セットできる記録紙」

▼

STEP 2　記録紙をセットする

記録紙トレイまたは手差しスロットにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒22 ページ「記録紙をセットする」

使用できない記録紙

つぎのような記録紙は使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

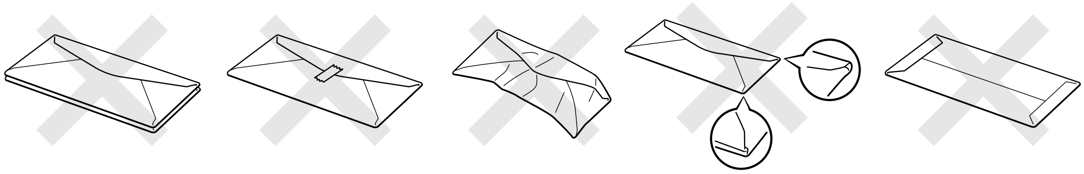
使用できない記録紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
  カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋のついている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
  中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
  紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
  紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注意

正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

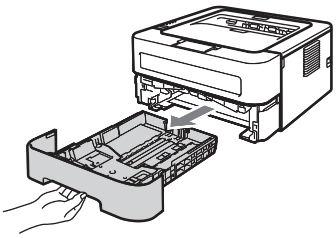
記録紙をセットする

注意

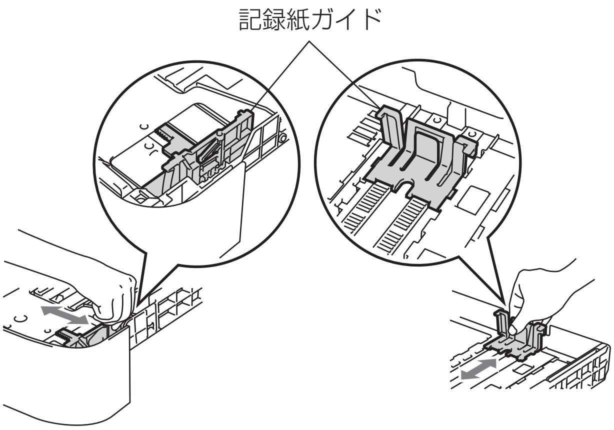
■記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。
■記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

記録紙トレイに記録紙をセットする

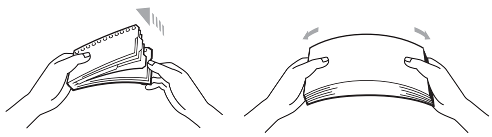
1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す



2　緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

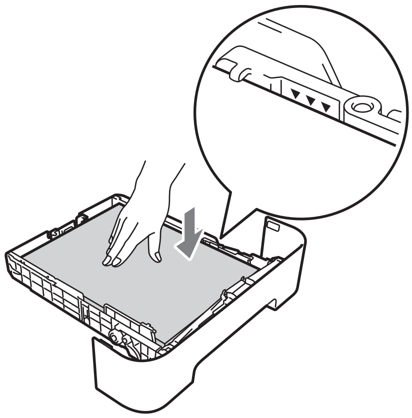


3　紙づまりや給紙ミスを防ぐために、記録紙をよくさばく



4　印字面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。



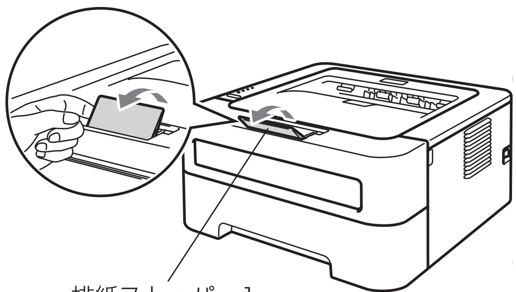
5　記録紙トレイを本製品に戻す

6　排紙ストッパー 1を開く

注意

■印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。

■排紙ストッパーを開かない場合には、本製品から出てきた用紙をすぐに取り除くことをおすすめします。



手差しスロットに記録紙をセットする

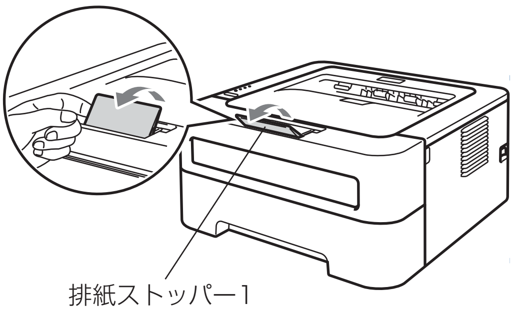
補足

手差しスロットから用紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

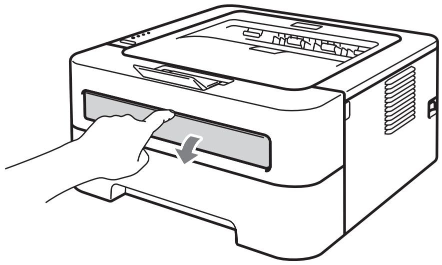
1 排紙ストッパー 1 を開く

注意

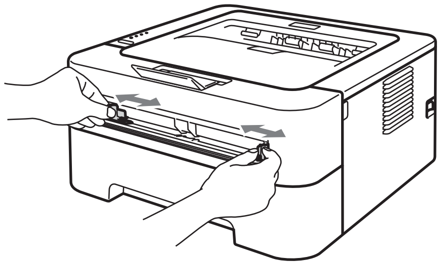
- ■印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。
- ■排紙ストッパーを開かない場合には、本製品から出てきた用紙をすぐに取り除くことをおすすめします。



2 手差しスロットカバーをゆっくりと開く（HL-2240D/HL-2270DW）

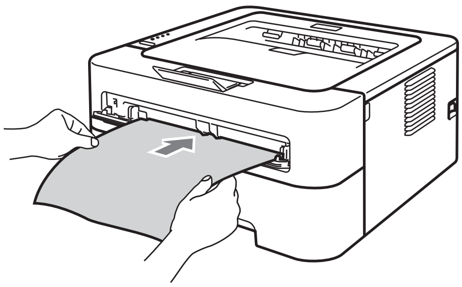


3 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



4 記録紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。



注意

■片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。

■用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

■用紙は1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

■本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

記録紙が排出される場所

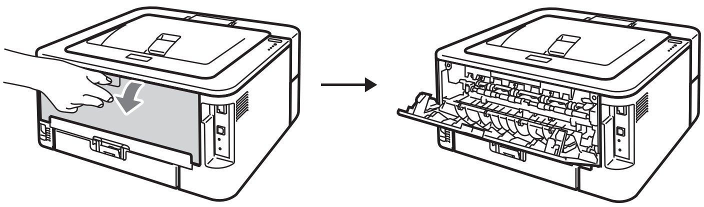
通常、記録紙は本製品上部の排紙トレイから排紙されます。印刷された記録紙や封筒にカールやしわがある場合、または封筒やはがきに印刷する場合は、排紙場所が異なりますので、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。

背面排紙トレイ

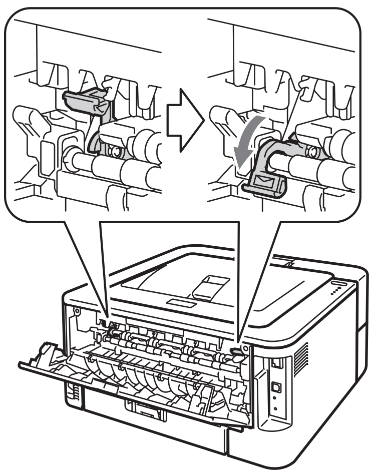
バックカバー（背面排紙トレイ）を開くと、手差しスロットに挿入した記録紙を曲げずに背面から取り出すことができます。

1 **バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける**

封筒を印刷する場合は、手順２に進みます。



2 **左右の緑色のレバーをイラストのように下げる**



補足

● 紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

● 印刷が終わったら、緑色のレバーを元の位置まで戻してください。

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1　準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属のドライバー & ソフトウェア CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。

⇒かんたん設置ガイド「STEP2 コンピューターに接続する」
⇒ 28 ページ「プリンタードライバー」

STEP 2　コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

⇒ 29 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 58 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 3　プリンターを選択する

［印刷］ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、［プロパティ］をクリックします。

⇒ 29 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 58 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 4　印刷内容を設定する

［プロパティ］ダイアログボックスで印刷の詳細を設定します。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、解像度、印刷設定、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ 29 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 58 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 5　プリントを開始する

［OK］をクリックします。

再印刷（リプリント）について

最後に印刷した文書の再印刷（リプリント）

コンピューターからあらためて印刷データを送信せずに、最後に印刷した文書の印刷データを再度印刷することができます。
再印刷（リプリント）をするためのプリンタードライバーの設定については、⇒ 46 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows®プリンタードライバー）を参照してください。

補足

● 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、再印刷できません。

● 本製品の電源を切ると、再印刷用の印刷データは削除されます。

1 **すべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押す**

2 **<Go>から指を離し、約2秒以内に再印刷したい部数分の回数<Go>を押す**

- 再印刷が開始されます。
- 2秒以内に<Go>を押さなかった場合は、1部のみ印刷されます。

3 プリンタードライバー

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh のプリンタードライバーはドライバー &ソフトウェアCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードすることができます。
最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows®用プリンタードライバー
- Windows®プリンタードライバー ････････････････････ ドライバー & ソフトウェア CD-ROM メニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。
⇒29ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

Macintosh用プリンタードライバー
- Macintoshプリンタードライバー ････････････････････ ドライバー&ソフトウェアCD-ROMメニューの「Start Here OS X」からインストールできます。
⇒58 ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

Linux®用プリンタードライバー
※Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。
- LPRプリンタードライバー、CUPS プリンタードライバー ････････････････････････ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

コンピューターのデータを本製品から印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。
プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更した後は、［適用］または［OK］をクリックして、その設定を有効にしてください。

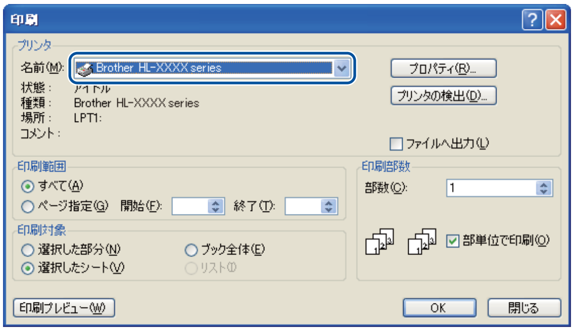
補足

- このセクションの画面は、Windows® XPの画面です。コンピューター画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードまたは入手できます。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から「Brother HL-XXXX series」を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面「Brother HL-XXXX series のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。

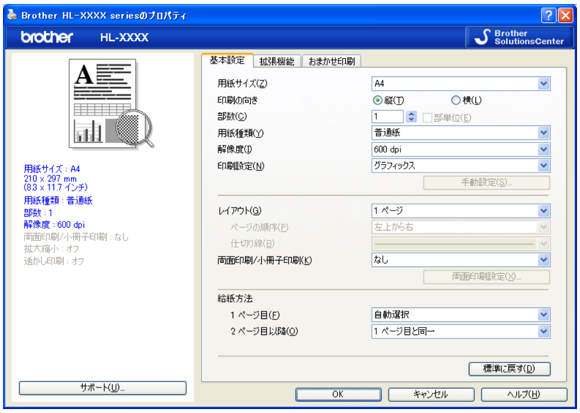


補足

- プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
  ①Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］をクリックします。
  Windows® 2000の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
  Windows Vista®の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。
  ②「Brother HL-XXXX series」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］をクリックします。
  ③「Brother HL-XXXX seriesのプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
  「Brother HL-XXXX series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
  Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒31ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 ［OK］をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

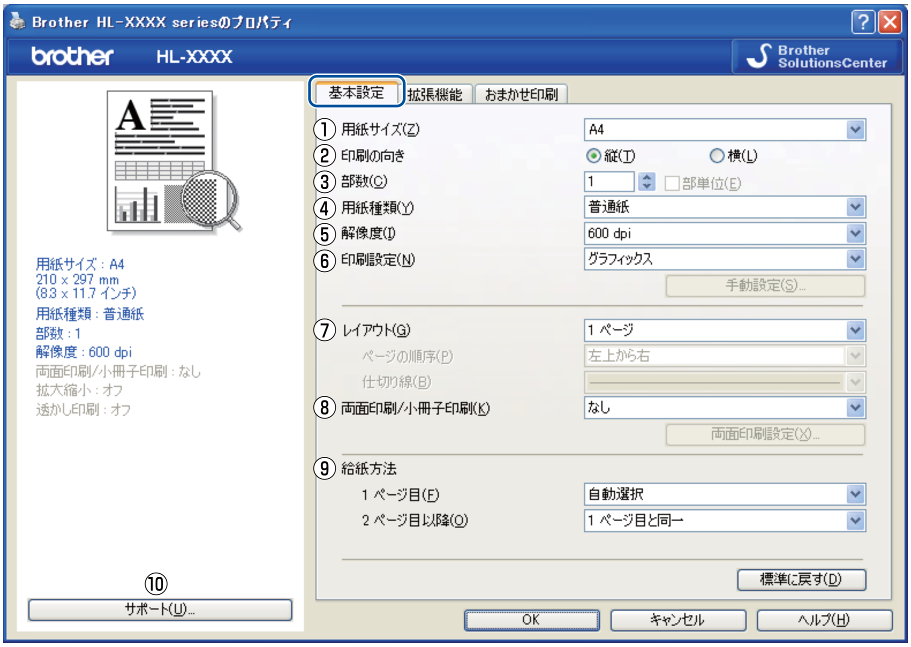
補足

- ［キャンセル］をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で［標準に戻す］をクリックしてから［OK］をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の ⇒XXページをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ：　⇒32ページ
②印刷の向き：　⇒33ページ
③部数：　⇒33ページ
④用紙種類：　⇒33ページ
⑤解像度：　⇒34ページ
⑥印刷設定：　⇒34ページ
⑦レイアウト：　⇒36ページ
⑧両面印刷 / 小冊子印刷：　⇒38ページ
⑨給紙方法：　⇒40ページ
⑩サポート：　⇒40ページ

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する［用紙サイズ］を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5(横)
- A6
- B5
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義

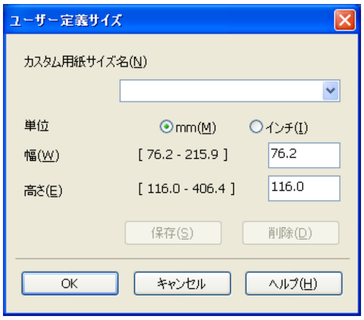
＜ユーザー定義サイズ＞

本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。

最小　76.2×116ミリメートル（3.0×4.57インチ）
最大　215.9×406.4ミリメートル（8.5×16インチ）

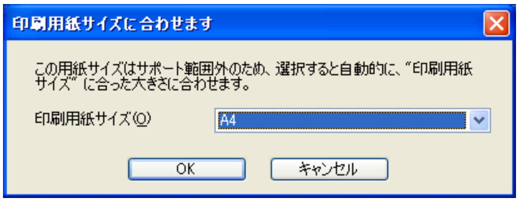
このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

1. 使いたい用紙のサイズを計ります。
2. ［用紙サイズ］から［ユーザー定義 ...］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
3. ［カスタム用紙サイズ名］に用紙名称を入力します。
4. 単位は［mm］か［インチ］を選択します。
5. ［幅］と［高さ］を指定します。
6. ［保存］をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて［削除］をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
7. ［OK］をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



＜印刷用紙サイズに合わせます＞

［用紙サイズ］から［A3］または［B4］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
本製品で対応していない用紙サイズ（A3、B4）を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの［印刷用紙サイズ］で印刷可能サイズに変換して印刷します。

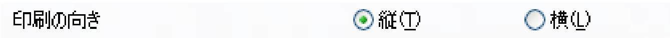


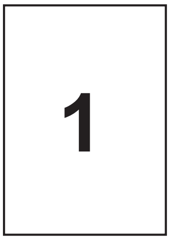
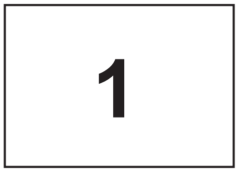
補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。



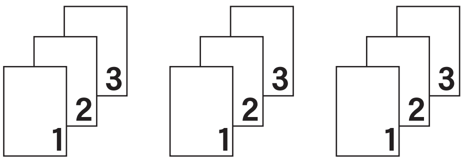
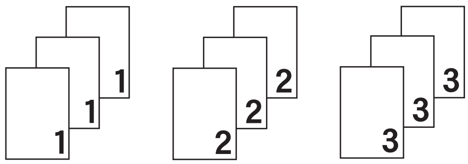
縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。



部単位
「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
 1部目　2部目　3部目	 1ページ目3部　2ページ目3部　3ページ目3部

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」:	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」:	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙」:	厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」:	「厚紙」「ハガキ」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒」:	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」:	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」:	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」:	再生紙に印刷する場合
「ハガキ」:	はがきに印刷する場合
「ラベル紙」:	ラベル紙に印刷する場合

⑤解像度

解像度を次の3種類から選択します。
「300 dpi」：　1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：　1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
「HQ1200」：　1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

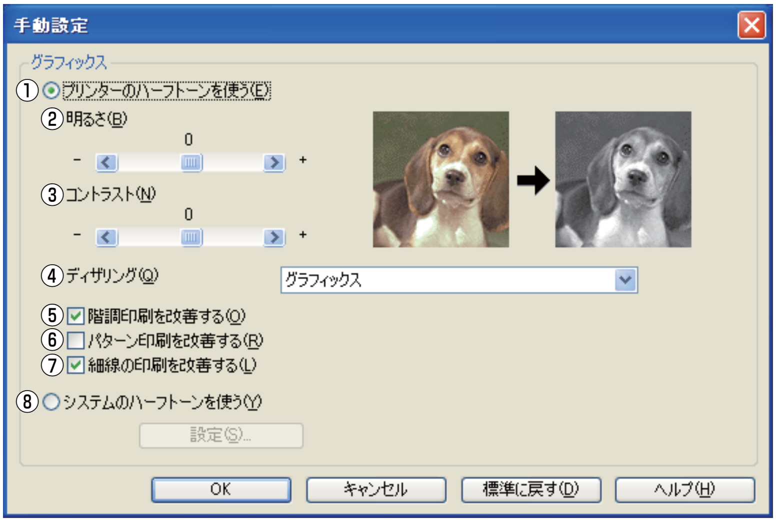
補足

「メモリがいっぱいです」のエラーランプが表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

⑥印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。
「グラフィックス」：　写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
「テキスト」：　ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
「手動設定」：　手動設定を選択した場合、〔手動設定〕をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



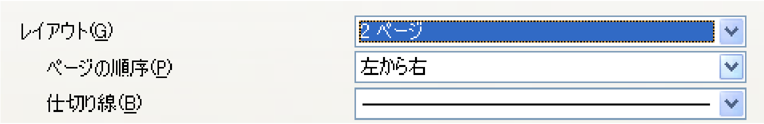
①プリンターのハーフトーンを使う
グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

②「明るさ」：	スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
③「コントラスト」：	スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。 数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。
④「ディザリング」：	ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。 それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。 • グラフィックス グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。 • テキスト ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。 同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。
⑤「階調印刷を改善する」：	階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。
⑥「パターン印刷を改善する」：	グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。
⑦「細線の印刷を改善する」：	グラフなどの図形において、描画される線を太くします。 印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧システムのハーフトーンを使う
グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。［設定］をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

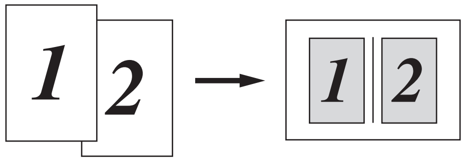
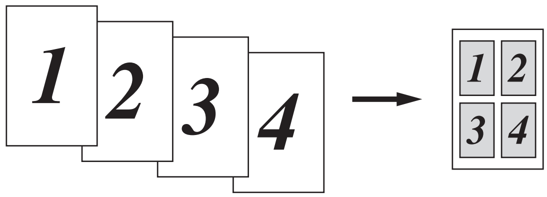
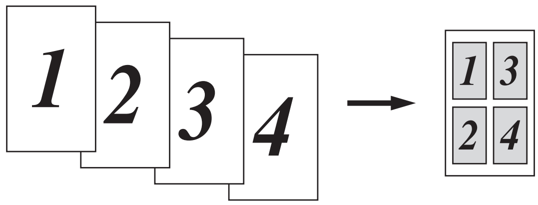
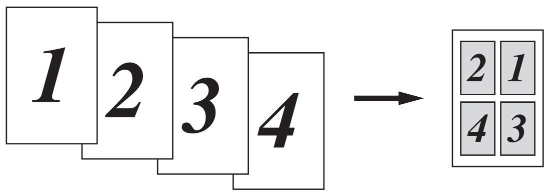
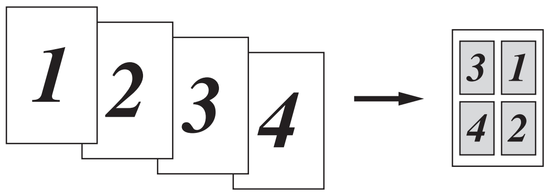
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷したりすることができます。



ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選択することができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 

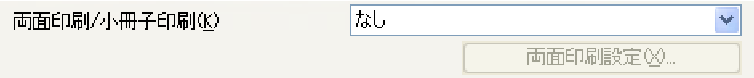
仕切り線
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷
レイアウト機能を使って、1枚の用紙を複数のページ（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足
アプリケーション ソフトウェアに同じような機能がある場合は、アプリケーション ソフトウェア側の機能のご使用をお勧めします。

⑧両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



「なし」：　用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

●両面印刷 / 両面印刷（手動）

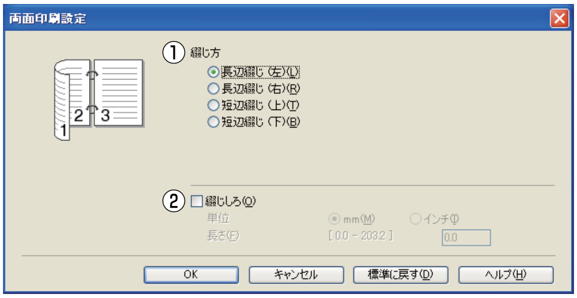
「両面印刷」（HL-2240D/HL-2270DW）：　自動両面印刷をするときに選択します。

「両面印刷（手動）」：　手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

［両面印刷設定］：　より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

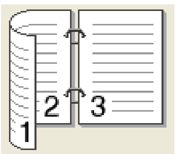
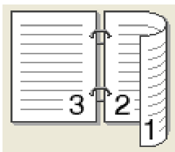
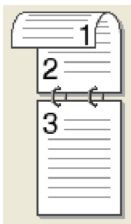
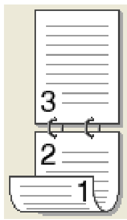
両面印刷設定の詳細
両面印刷と用紙の向きを選択すると、8種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<両面印刷>

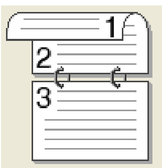
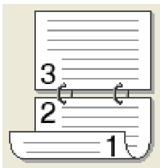
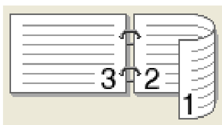
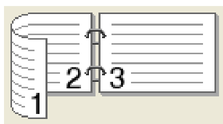


①綴じ方
印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ（左）	長辺綴じ（右）	短辺綴じ（上）	短辺綴じ（下）
			

横

長辺綴じ（上）	長辺綴じ（下）	短辺綴じ（右）	短辺綴じ（左）
			

②綴じしろ
「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

●小冊子印刷 / 小冊子印刷（手動）

「小冊子印刷」（HL-2240D/HL-2270DW）： 自動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を1枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。

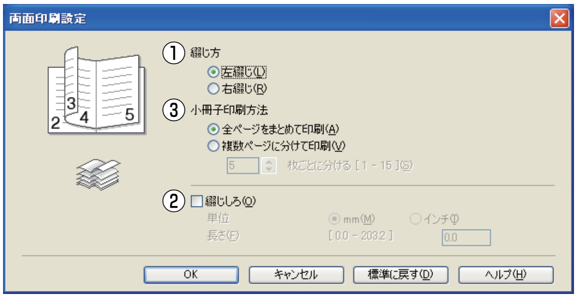
「小冊子印刷（手動）」： 手動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を1枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

［両面印刷設定］： より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

小冊子印刷と用紙の向きを選択すると、4種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

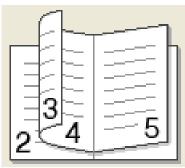
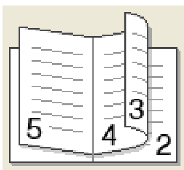
<小冊子印刷>



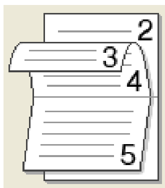
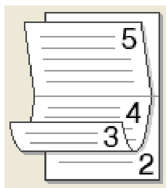
①綴じ方

縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

左綴じ	右綴じ
	

横

上綴じ	下綴じ
	

②綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

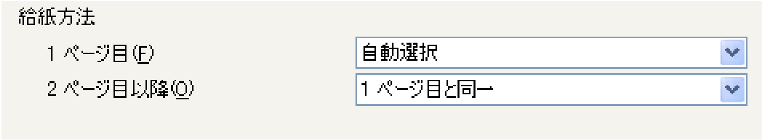
③小冊子印刷方法

「全ページをまとめて印刷」： すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

「複数ページに分けて印刷」： 指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をお勧めします。

⑨ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。



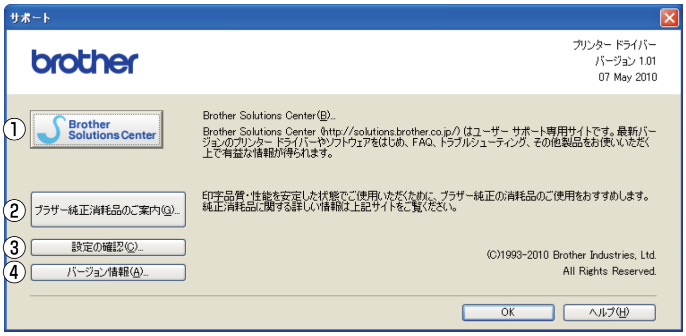
「自動選択」：　本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ1」：　記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。 ⇒22 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。
「手差し」：　手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。⇒24ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1ページ目」：　1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2ページ目以降」：　2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

⑩ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。
サポートボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。



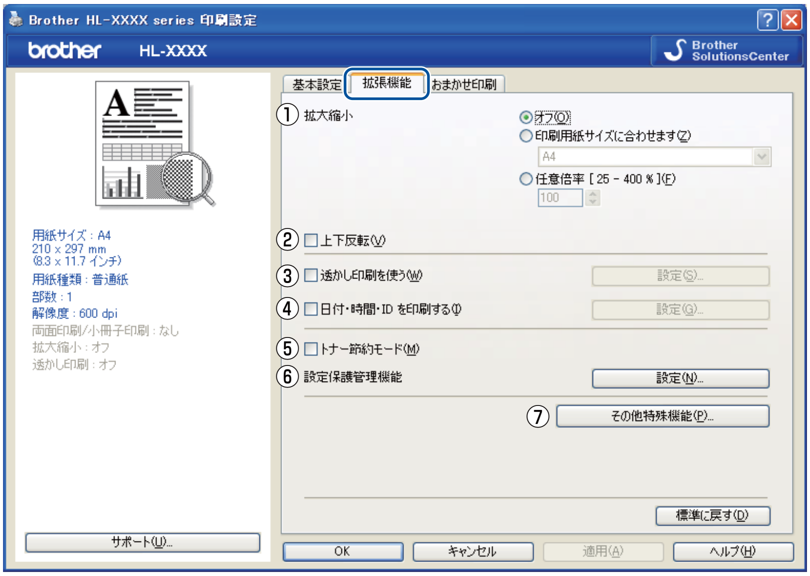
①Brother Solutions Center（ブラザーソリューションセンター）
よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

②ブラザー純正消耗品のご案内
ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③設定の確認
クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④バージョン情報
プリンタードライバーについての情報を表示します。

［拡張機能］タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①拡大縮小：　⇒42ページ
②上下反転：　⇒42ページ
③透かし印刷を使う：　⇒42ページ
④日付・時刻・IDを印刷する：　⇒44ページ
⑤トナー節約モード：　⇒45ページ
⑥設定保護管理機能：　⇒45ページ
⑦その他特殊機能：　⇒46ページ

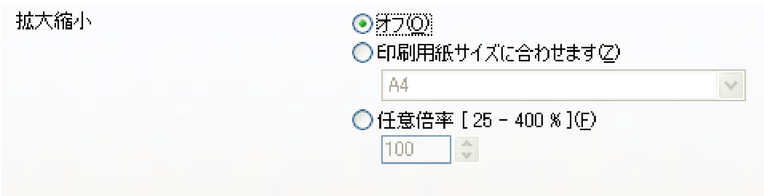
［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。



「オフ」:	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」:	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」:	「任意倍率［25 － 400%］」で設定した倍率で印刷します。

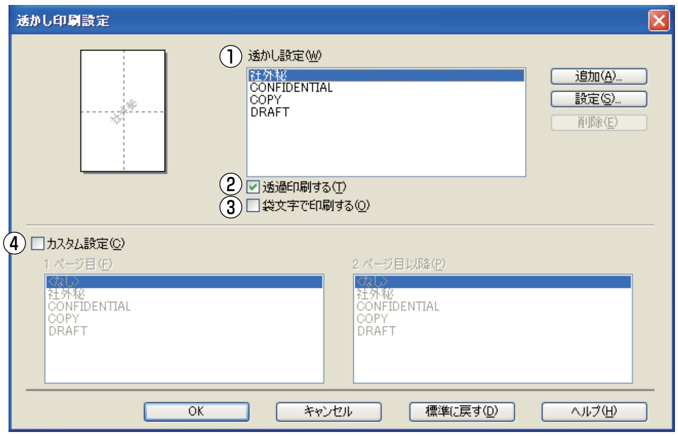
② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、またはビットマップを用いた透かしも作成することができます。
チェックボックスをチェックすると、「透かし設定」から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。
チェックボックスをチェックし、[設定]をクリックすると、透かし印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細

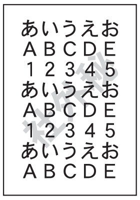


①透かし設定

使用する透かしを選択します。
［設定］をクリックすると、⇒ 44 ページ「透かし印刷編集」画面 が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、［追加］をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。
［削除］をクリックして表示される確認メッセージの［はい］をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

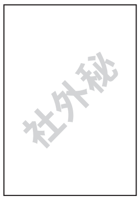
②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過して透かしが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上に透かしが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
	

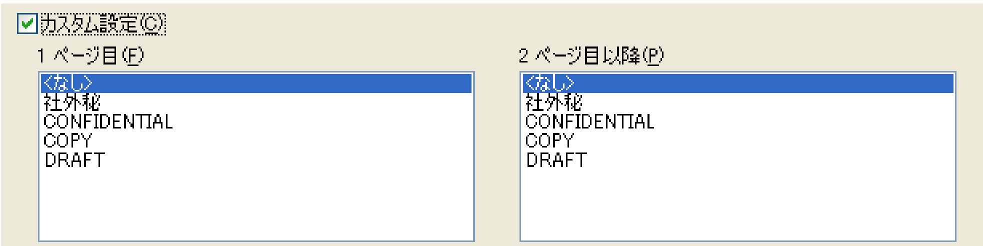
③袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

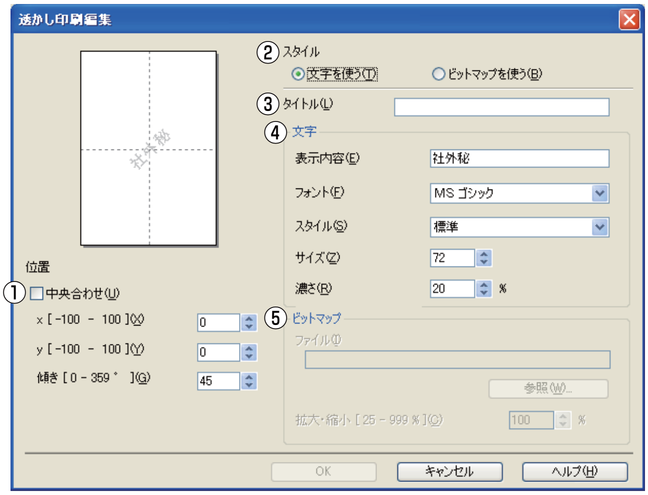
「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
	

④カスタム設定

「カスタム設定」には、次の選択項目があります。
「1ページ目」：　　1ページ目に印刷する透かしを選択します。
「2ページ目以降」：2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。



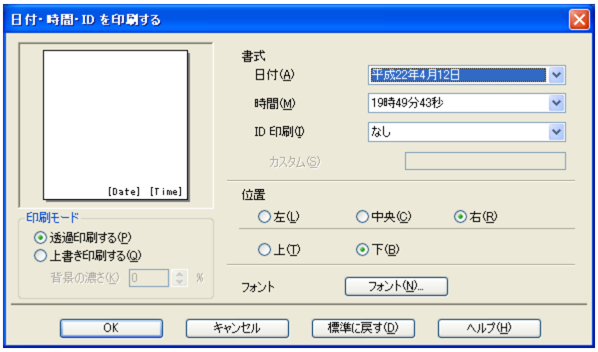
透かし印刷編集の詳細



①**位置**
　ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。
②**スタイル**
　透かしが、文字かビットマップかを選択します。
③**タイトル**
　設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、「透かし印刷設定」ダイアログボックスの「透かし設定」に表示されます。
④**文字**
　透かしの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「スタイル」、「サイズ」を選択し、「濃さ」（0～100%）を設定します。
⑤**ビットマップ**
　「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、［参照］をクリックして、ビットマップファイルを指定します。
　「拡大・縮小」でイメージのサイズ（25%～999%）を設定します。

④ 日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。
拡張機能タブで「日付・時間・ID を印刷する」をチェックし［設定］をクリックすると、［日付・時間・ID を印刷する］ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤ トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は「トナー節約モード」をおすすめしません。

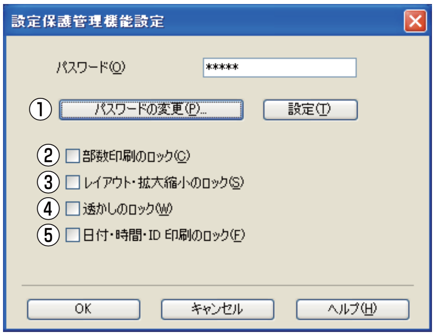
⑥ 設定保護管理機能

「設定保護管理機能」の［設定］をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

①Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］をクリックします。
Windows® 2000の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista®の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。
②「Brother HL-XXXX series」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］をクリックします。
③「Brother HL-XXXX seriesのプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
「Brother HL-XXXX series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。
④「Brother HL-XXXX series 印刷設定」ダイアログボックスの［拡張機能］タブにある設定保護管理機能の［設定］をクリックします。



①パスワード
保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

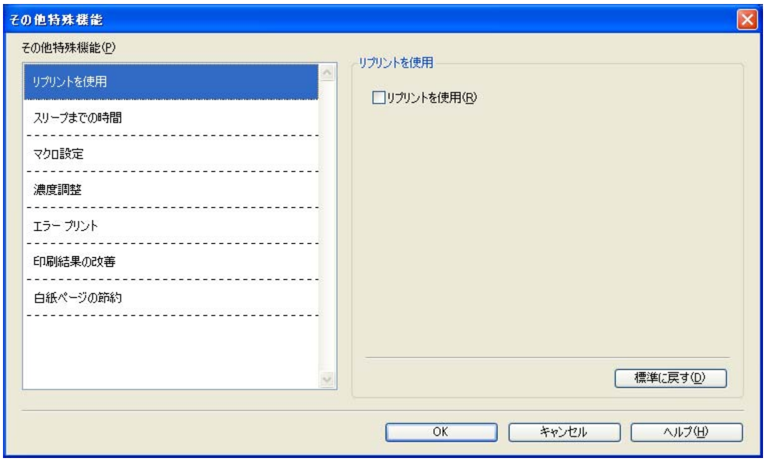
②部数印刷のロック
部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③レイアウト・拡大縮小のロック
現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が「2ページ」以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④透かしのロック
現在設定されている透かし設定にロックします。
⑤日付・時間・ID 印刷のロック
現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定にロックします。

⑦ その他特殊機能

［その他特殊機能］をクリックすると、［その他特殊機能］ダイアログボックスが表示されます。

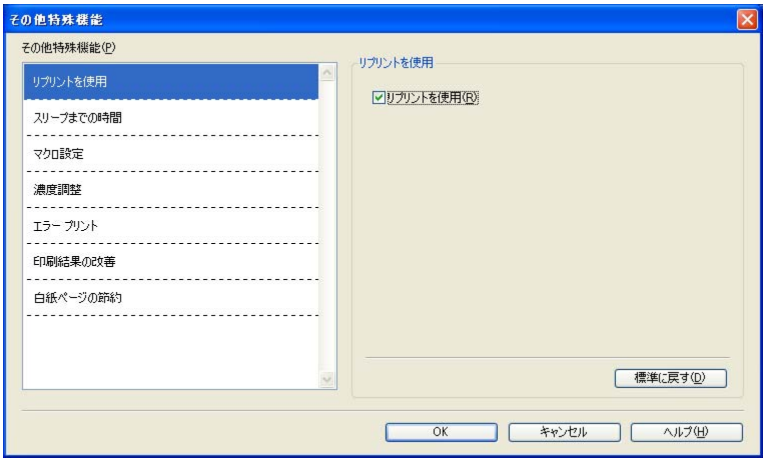


次の印刷機能を設定できます。
（下記の ⇒XXページをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

- リプリントを使用：　⇒47ページ
- スリープまでの時間：⇒48ページ
- マクロ設定：　⇒49ページ
- 濃度調整：　⇒50ページ
- エラー プリント：　⇒50ページ
- 印刷結果の改善：　⇒51ページ
- 白紙ページの節約：　⇒52ページ

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す］をクリックします。

リプリントを使用



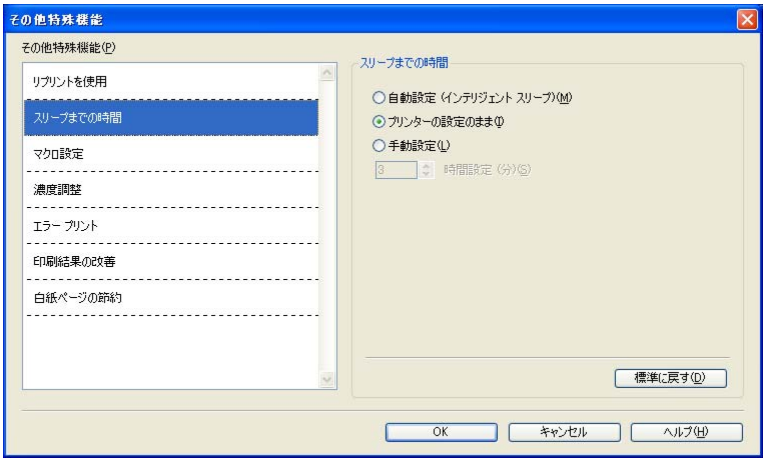
「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。コンピューターからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、本製品のすべてのランプが点灯するまで＜Go＞を約4秒間押して、＜Go＞から指を離します。
詳細は、⇒27ページ「再印刷（リプリント）について」を参照してください。

補足

- 本製品の電源スイッチをOFFにしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- 印刷データのサイズがメモリ容量を超えたときは、再印刷できません。

スリープまでの時間



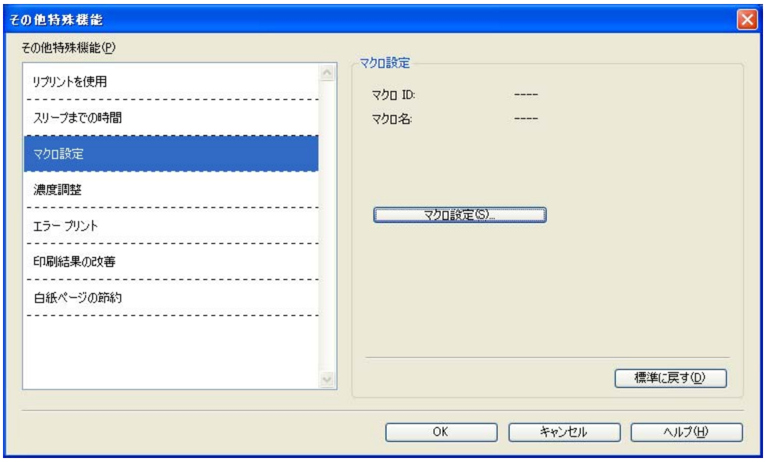
スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の＜Go＞を押しても、本製品は印刷可能状態に戻ります。

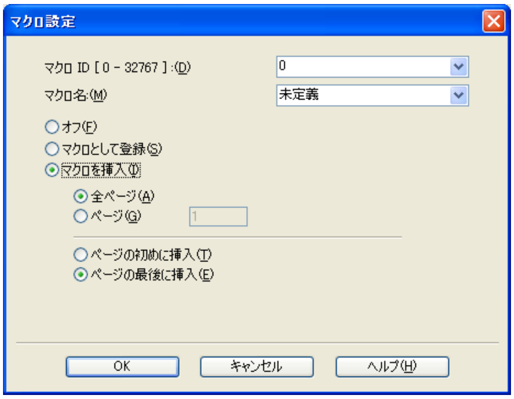
「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンターの設定のまま」：	本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	スリープモードに移行するまでの時間を1 分単位で設定します。初期設定時間は3分です。

マクロ設定（HL-2270DW）

マクロとして、本製品のメモリに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。



[マクロ設定]をクリックすると、[マクロ設定]ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

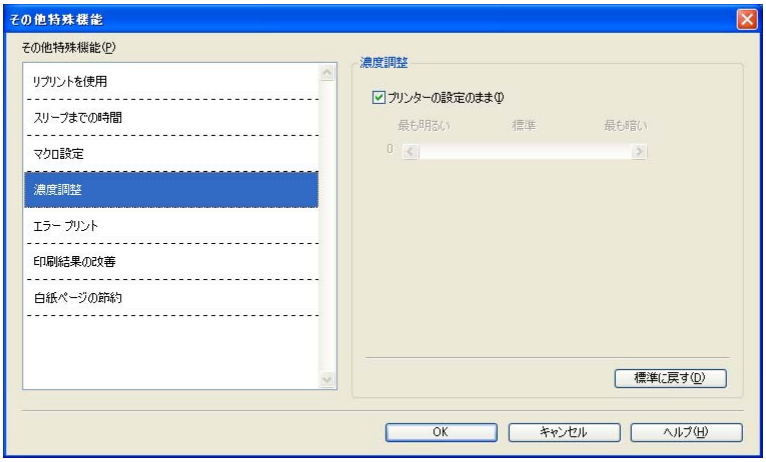


濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。

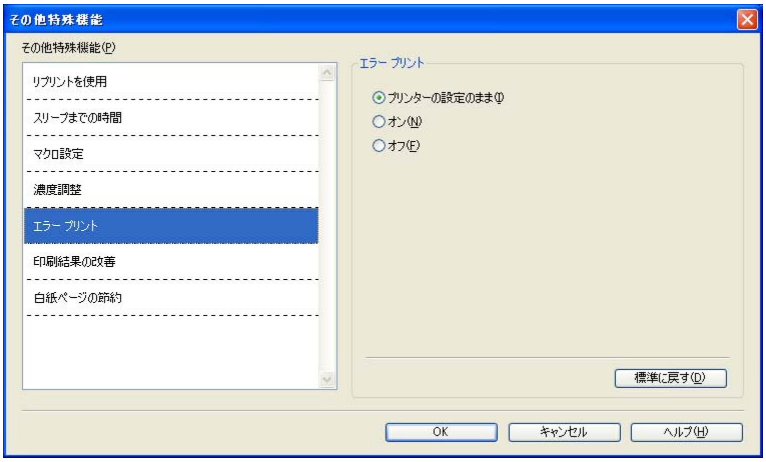
補足

解像度を［HQ1200］に選択しているときは、濃度調整は選択できません。



エラープリント

本製品に問題が起こった場合、エラーメッセージを印刷して知らせます。
初期設定では「プリンターの設定のまま」になっており、エラープリント機能が有効になっています。
無効にする場合は、「オフ」に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、⇒92ページ「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。



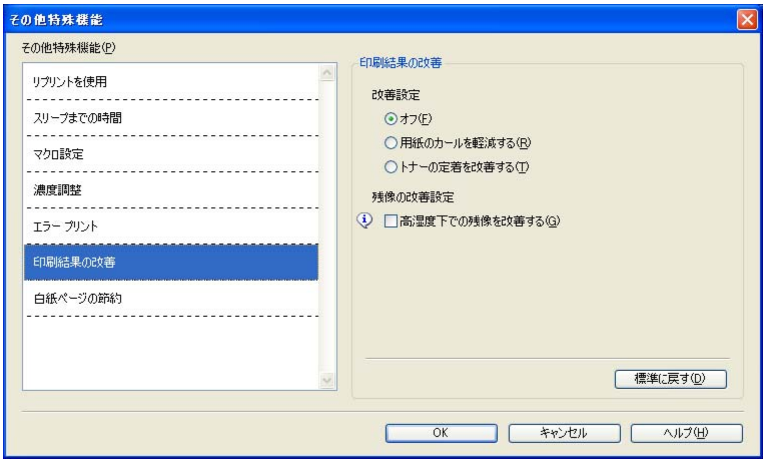
印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

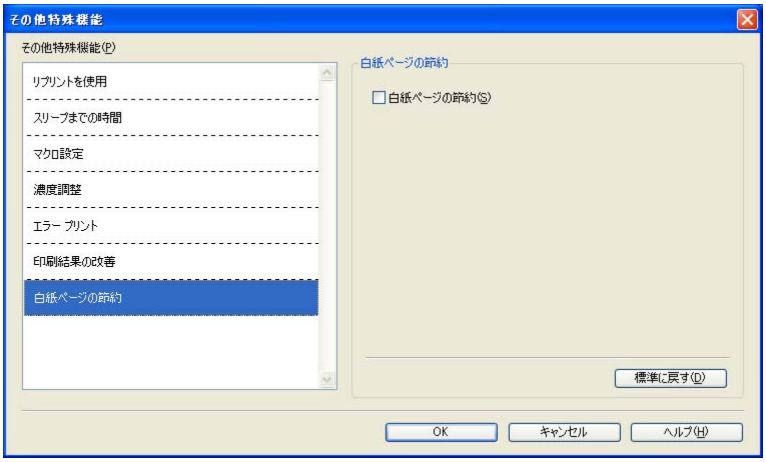
「用紙のカールを軽減する」: 印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒ 33 ページ［基本設定］タブの用紙種類をより薄いものに変更してください。

「トナーの定着を改善する」: 印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒ 33 ページ［基本設定］タブの用紙種類をより厚いものに変更してください。

「残像の改善設定」: 高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、［高湿度下での残像を改善する］のチェックボックスをチェックすることで残像が改善される場合があります。
通常は、この機能を無効にしてください。



白紙ページの節約



「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷する
- 両面/小冊子印刷※
- 「レイアウト」で［nページ］、［縦n×横n倍］を選んだとき
- 解像度がHQ1200で両面印刷のとき（HL-2240D）

※両面印刷は綴じしろを指定した場合のみ

［おまかせ印刷］タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ「通常印刷（A4）」「はがき印刷（はがき）」など6種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



①項目
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

②新規登録
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。

③すべてのおまかせを工場出荷値に戻す
おまかせ印刷設定が、すべて工場出荷値の設定に戻ります。

④おまかせ印刷タブを常に最初に表示する
［おまかせ印刷タブを常に最初に表示する］のチェックボックスにチェックすると、おまかせ印刷タブを常に最初に表示させることができます。

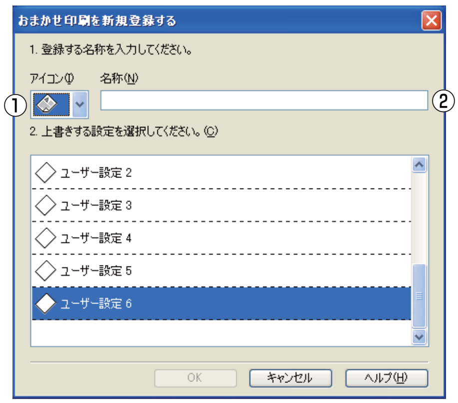
［おまかせ印刷］を新規登録する

1　プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒31ページ「［基本設定］タブでの設定項目」、
⇒41ページ「［拡張機能］タブでの設定項目」を参照してください。

2　［おまかせ印刷］タブをクリックする

3　［新規登録］をクリックする



4　リストからアイコン（①）を選び、登録したい名称を入力（②）する

5　上書きしたい設定を選択し、［OK］をクリックする

補足
「ユーザー設定」以外の設定内容も上書きすることができます。

［トレイ設定］タブでの設定項目

⇒31ページ［基本設定］タブの給紙方法で「自動選択」を選択したときに、印刷する用紙サイズに対して、どのトレイから給紙するかを設定します。

［トレイ設定］タブを表示する

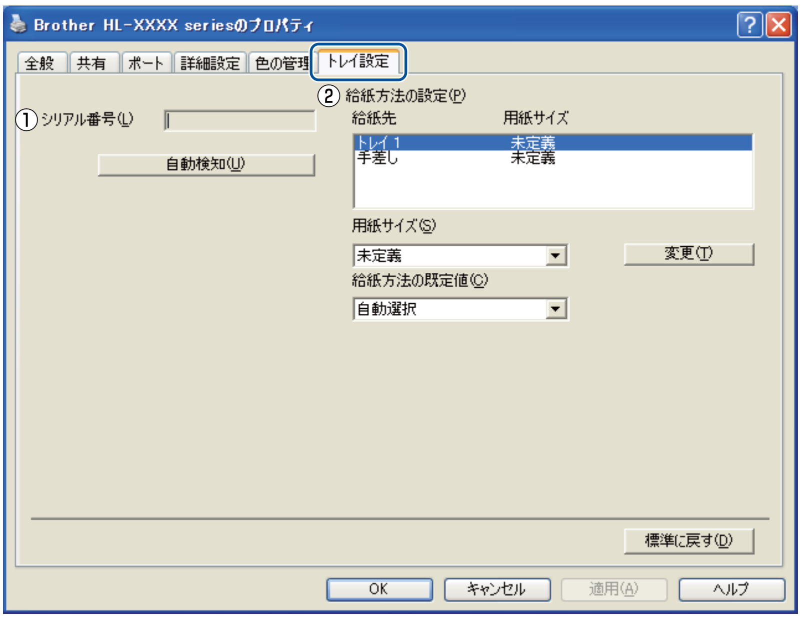
1 **プリンタードライバーの一覧を表示する**

- Windows® 2000の場合
  スタートメニューから［設定］－［プリンタ］を選択します。
- Windows® XPの場合
  スタートメニューから［プリンタとFAX］を選択します。
- Windows Vista®の場合
  スタートメニューから［コントロールパネル］をクリックして開き、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をダブルクリックして開きます。
- Windows® 7の場合
  スタートメニューから［デバイスとプリンター］を選択します。

2 **本製品を選択し、［ファイル］－［プロパティ］をクリックする**

- Windows Vista®の場合
  ［プロパティ］をクリックします。
- アイコンを右クリックしたポップアップメニューからも操作できます。
  Windows® 7の場合
  ［プリンターのプロパティ］をクリックします。

3 **［トレイ設定］タブをクリックする**



［適用］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す］をクリックします。

①シリアル番号

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「---------------」と表示されます。

補足

自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。

②給紙方法の設定

「給紙先」を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを「用紙サイズ」から選択して［変更］をクリックします。

- 給紙方法の規定値
  用紙サイズに該当するトレイがない場合に、ここで設定したトレイが選択されます。

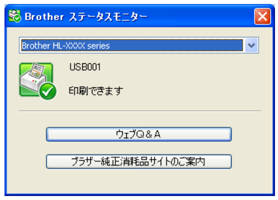
印刷状況を確認する（ステータスモニター）

ご使用のコンピューターからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。

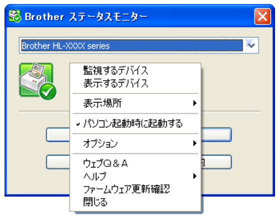
ステータスモニターを起動する

1 **[スタート］メニューの［すべてのプログラム］－［Brother］－［HL-XXXX］－［ステータスモニター］の順に選択する**

ステータスモニターウインドーが表示されます。

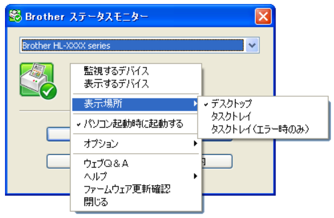


2 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューから［パソコン起動時に起動する］をクリックしてチェックする**



3 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューの［表示場所］から、ステータスモニターを表示させたい場所を選択してチェックする**

ステータスモニターが選択した表示場所に表示されます。



補足

- タスクバーの通知領域にあるステータスモニターアイコンをダブルクリックしても手順2〜3の操作が可能です。
- ［パソコン起動時に起動する］のチェックをはずすと、次回起動時からステータスモニターは表示されません。

本書の使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

本製品の状態を確認する

ステータスモニターアイコンの色で本製品の状態を見分けることができます。

● 緑色のアイコン 

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン 

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン 

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒92ページ「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。

● 灰色のアイコン 

本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

コンピューターのデータを本製品から印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。
本製品は、Mac OS X 10.4.11/10.5.x/10.6.xに対応しています。

補足

- このセクションの画面は、Mac OS X 10.5.x の画面です。コンピューター画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードまたは入手できます。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択する

「Brother HL-XXXX series CUPS」が表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



2 設定が終わったら、［OK］をクリックする

3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

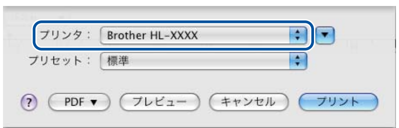
HL-XXXXのプリンターが選択されていることを確認します。

- Mac OS X 10.4.11 の場合は、手順 5 に進みます。
- Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合は、手順4 に進みます。

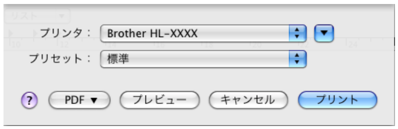
Mac OS X 10.4.11 の場合



Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合



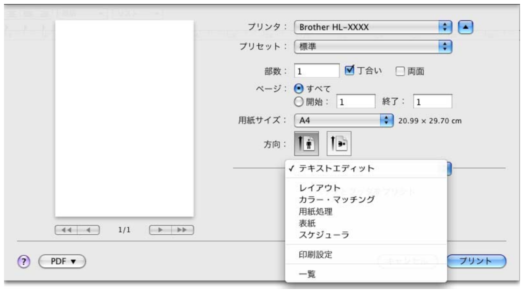
4 ［プリンタ］ポップアップメニューの横の  をクリックする





5 ポップアップメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒60ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

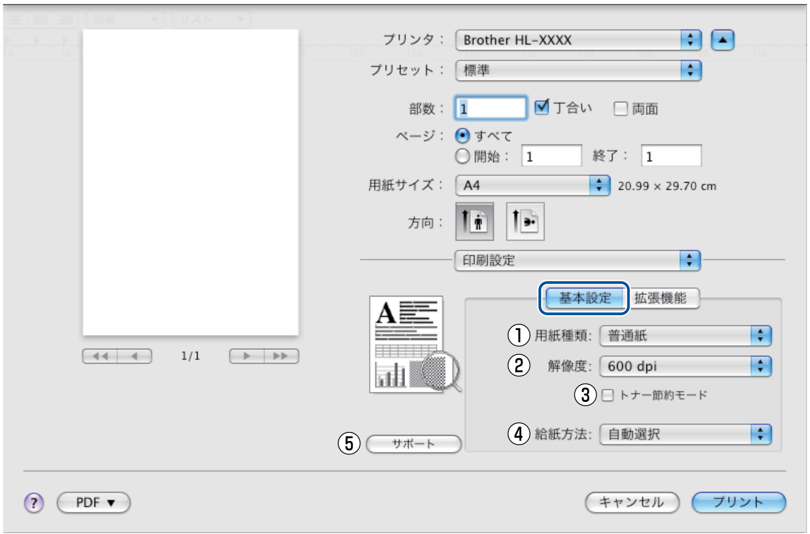


6 設定が終わったら、［プリント］をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］画面での設定項目



① 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」：	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙」：	厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙」「ハガキ」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	再生紙に印刷する場合
「ハガキ」：	はがきに印刷する場合
「ラベル紙」：	ラベル紙に印刷する場合

② 解像度

解像度を次の3種類から選択します。
「300 dpi」： 1 インチあたり300 × 300 ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」： 1 インチあたり600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「HQ1200」： 1 インチあたり2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。

補足

「メモリがいっぱいです」のエラーが表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

③ トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は「トナー節約モード」をおすすめしません。

④ 給紙方法

給紙するトレイを「自動選択」、「トレイ1」、「手差し」から選択します。

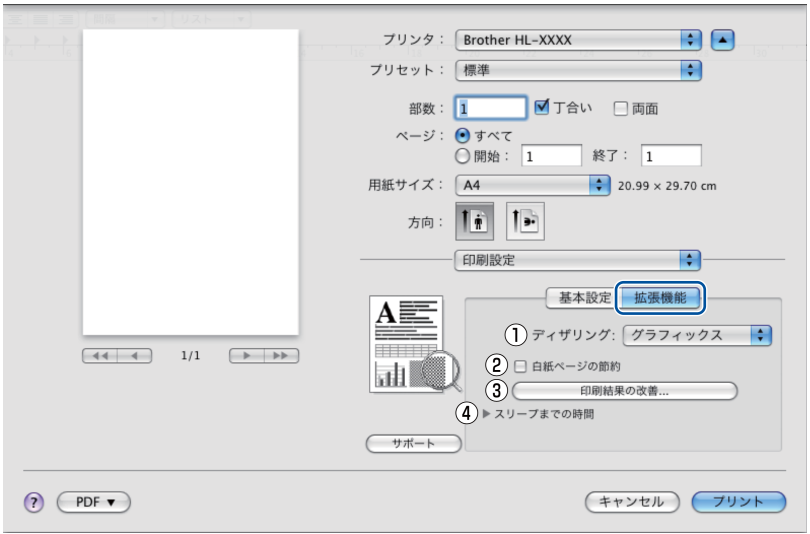
「自動選択」： 本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ1」： 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。 ⇒ 22 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。
「手差し」： 手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。⇒24ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。

⑤ サポート

- Brother Solutions Center（ブラザーソリューションセンター）
  よくあるご質問（Q&A)、ユーザーズガイド、最新のドライバやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。
- ブラザー純正消耗品のご案内
  ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。



［拡張機能］画面での設定項目



① ディザリング

記録紙や原稿、使用目的に合わせて選択します。

- グラフィックス .... グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- テキスト........................ ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

② 白紙ページの節約

「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

③ 印刷結果の改善

- 用紙のカールを軽減する
  印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」をチェックすることでカールが軽減される場合があります。
  チェックしても改善されない場合は、⇒60ページ［基本設定］画面の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」をチェックすることで改善される場合があります。
  チェックしても改善されない場合は、⇒60ページ［基本設定］画面の用紙種類をより厚いものに変更してください。
- 高湿度下での残像を改善する
  高湿度環境下で印刷に残像が発生した場合、［高湿度下での残像を改善する］のチェックボックスをチェックすることで残像が改善される場合があります。
  通常は、この機能を無効にしてください。

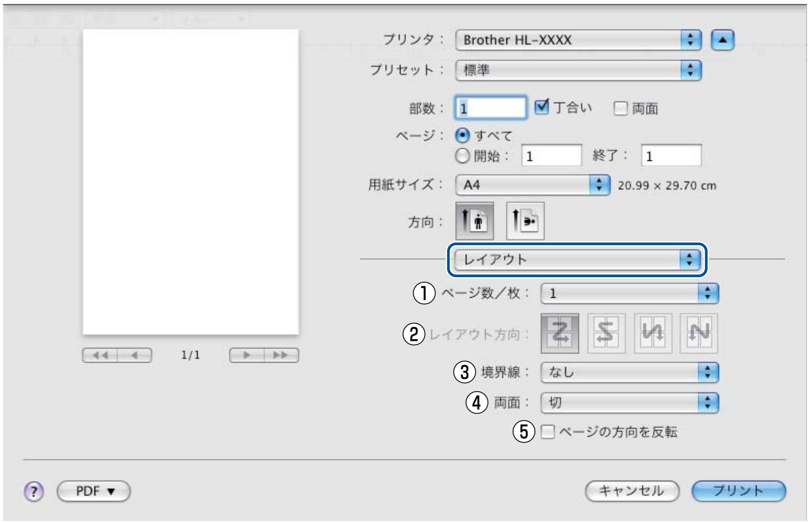
④ スリープまでの時間

スリープモードは、本製品の電源スイッチをOFFにしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピューターからのデータは受信することができます。
印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。
操作パネル上の<Go>を押しても、本製品は復帰します。

- 「プリンターの設定のまま」
  本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- 「手動設定」
  スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。初期設定時間は3分です。

その他の設定内容

［レイアウト］での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。
1枚の用紙に印刷するページ数を「1」、「2」、「4」、「6」、「9」、「16」から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。
仕切り線のタイプを「なし」、「極細線」、「細線」、「極細2本線」、「細2本線」から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合（HL-2240D/HL-2270DW）
  ［レイアウト］を選択し、［両面］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。
- 手動両面印刷の場合
  (Mac OS X 10.4.11)
  ［用紙処理］を選択し、［プリント］で［偶数ページ］を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページ」を選択して印刷します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
  （Mac OS X 10.5.x、10.6. x ）
  ［用紙処理］を選択し、［プリントするページ］で［偶数ページのみ］を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

⑤ ページの方向を反転（Mac OS X 10.5.x、10.6.xのみ）

ページの方向を反転して印刷することができます。

印刷状況を確認する（ステータスモニター）

ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。



ステータスモニターを起動する

［Macintosh HD］－［ライブラリ］－［Printers］－［Brother］－［Utilities］から［ブラザーステータスモニター］アイコンをクリックすると、ステータスモニターが起動し、ステータスモニターウインドーが表示されます。

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

1 ［プリント］ダイアログボックス内の［プリンタ］から［“プリントとファクス”環境設定］を選択する



2 プリンターリストから使用しているプリンターを選択する



3 ［プリントキューを開く］をクリックする

補足

Mac OS X 10.4.11の場合は、［プリントキュー］をクリックしてください。

4 ［ユーティリティ］をクリックする

補足

Mac OS X 10.6.x の場合は、［プリンタ設定］－［ユーティリティ］－［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。



本製品の状態表示の更新

をクリックすると、ご使用のMacintoshと本製品が通信を開始し、本製品の状態を確認できます。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［環境設定］を選択する

［環境設定］ダイアログボックスが表示されます。

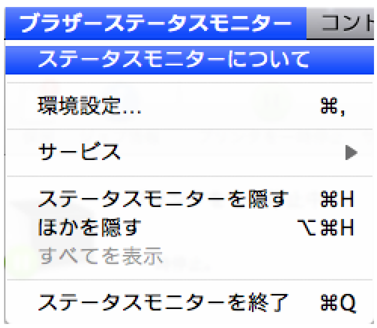
2 ［入］にチェックが入っていることを確認して、［リフレッシュ間隔］に数値を入力する



3 ［OK］をクリックする

ウインドーの格納と表示

- ステータスモニター起動後、ステータスモニターウインドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを隠す］を選択します。
- ステータスモニター格納後、再度ステータスモニターウインドーを表示するには、ドックのをクリックします。



ステータスモニターの終了

ステータスモニターを終了するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを終了］を選択します。

ウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザーで　HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。詳しくは ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。
- ステータスモニターウインドーの  をクリックするとウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスすることもできます。詳しくは ⇒65ページ「印刷状況を確認する（ステータスモニター）」を参照してください。

本書の使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

プリンタードライバーのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーのアンインストールができます。

Windows®用プリンタードライバーのアンインストール

補足

- 次の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動されることをおすすめします。

1 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［HL-XXXX］－［アンインストール］の順にクリックする

2 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーのアンインストール

Mac OS X 10.4.11の場合

1 管理者（Administrator）権限でログインする

2 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、「ユーティリティ」－「プリンタ設定ユーティリティ」の順に開く
削除したいプリンターを選択し、［削除］をクリックする

3 ［Macintosh HD］（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダーをゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にする

4 ［Macintosh HD］（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」－「PPDs」－「Contents」－「Resources」－「en.lproj」の順に開き、「Brother HL-XXXX.CUPS.gz」をゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にする

Mac OS X 10.5.x、10.6.x の場合

1 管理者（Administrator）権限でログインする

2 「システム環境設定」－「プリントとファクス」の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[－]ボタンをクリックする

3 ［OK］をクリックする

4 ［Macintosh HD］（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダーをゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にする

5 ［Macintosh HD］（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」－「PPDs」－「Contents」－「Resources」の順に開き、「Brother HL-XXXX.CUPS.gz」をゴミ箱にドラッグして、ゴミ箱を空にする

4 日常のお手入れ

定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをお勧めします。
• 記録紙トレイ　• ドラムユニット　• コロナワイヤー　• 給紙ローラー

警告

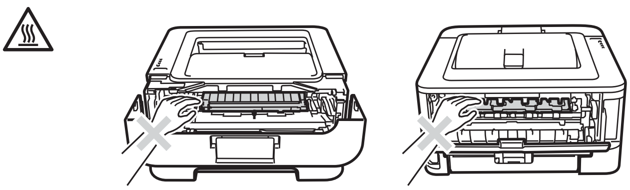
■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど



■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

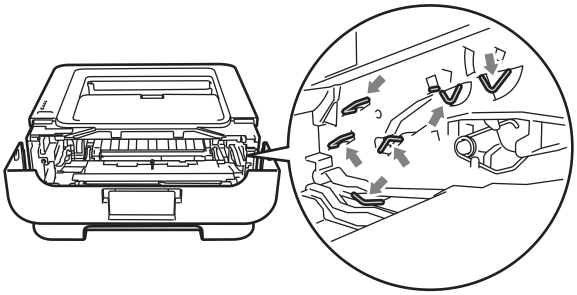
注意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。



注意

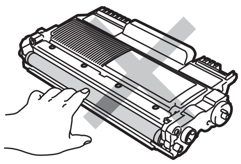
■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



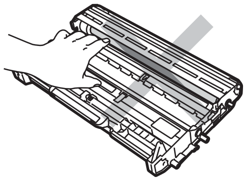
■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

＜トナーカートリッジ＞



＜ドラムユニット＞



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

本製品外部を清掃する

注意

■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

1　電源スイッチをOFFにする

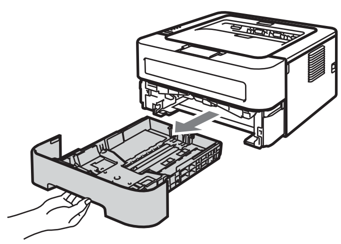
2　コード、ケーブルを取り外す

1　すべてのケーブルを取り外す

2　電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

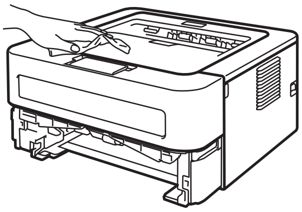
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3　記録紙トレイを完全に引き出して、記録紙を取り出す

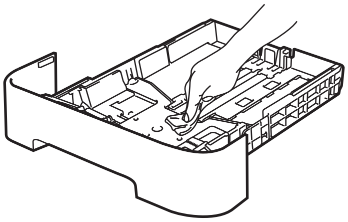


4 清掃する

1　本製品の外側を拭く



2　記録紙トレイの内側と外側を拭く



5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

6 コードやケーブルを元の状態に戻す

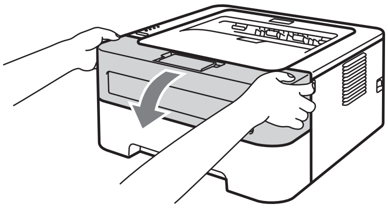
1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、
電源コードを本製品に接続する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

7 電源スイッチをONにする

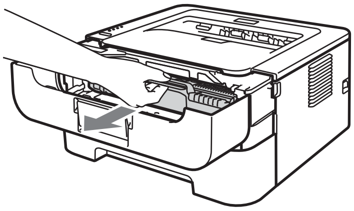
コロナワイヤーの清掃

コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 **本製品の電源スイッチをONにしたまま10分以上待ち、フロントカバーを開ける**

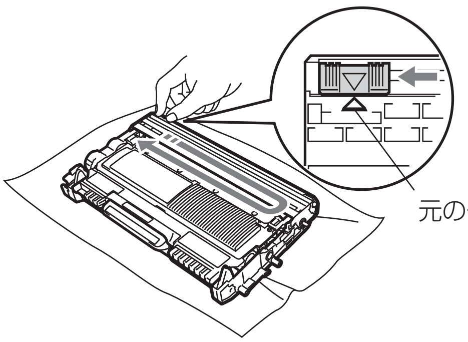


2 **ドラムユニットを取り出す**



3 **清掃する**

1 緑色のつまみを2、3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



2 緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻す

4 **元の状態に戻す**

1 ドラムユニットを本製品に戻す
2 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

1 準備する

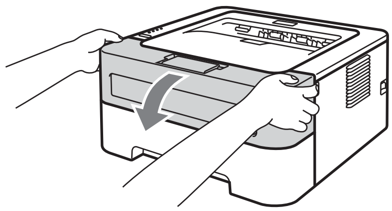
1 A4またはレターサイズの記録紙を用意する

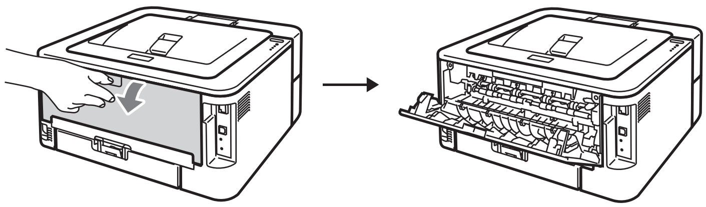
- 用紙は何も印刷されていないものを準備してください。
- 使用できない記録紙以外の記録紙を準備してください。⇒ 21 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

2 本製品が待機状態であることを確認する

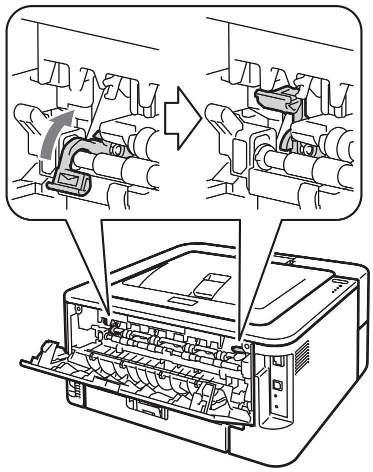
2 清掃部を開ける

1 フロントカバーとバックカバー（背面排紙トレイ）を開ける





2 左右の緑色のレバーがイラストのように上がっていることを確認する



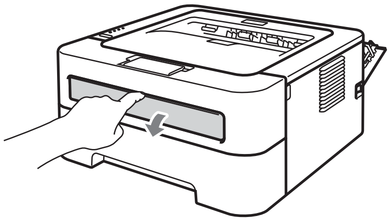
3 清掃する

1 <Go>を5回押す

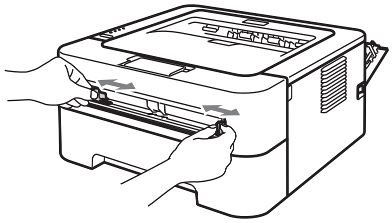
2 フロントカバーを閉じる

ドラムクリーニングモードになり、Readyランプが点滅します。

3 手差しスロットカバーを開ける（HL-2240D/HL-2270DW）

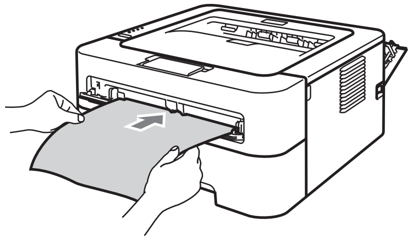


4 手差しガイドを両手で持って、用意した記録紙のサイズに合わせる



5 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入する

- 記録紙が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまでそのままの状態で待ちます。
  本製品が自動的に給紙はじめたら、記録紙から手を離します。
- Readyランプが点滅し、ドラムクリーニングを開始します。



補足

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、紙づまりを起こす恐れがあります。
- 用紙は1枚ずつ挿入してください。
- ドラムクリーニング中は、バックカバーを閉じないでください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- ドラムクリーニング中は、通常時とは異なる音が発生しますが故障ではありません。
- 本製品が印刷データを受け取った場合は、ドラムクリーニング作業を中止し、印刷データを印刷します。
- ドラムクリーニング中に紙づまりなどのエラーが発生した場合は、紙づまりメッセージが表示されます。ドラムクリーニングを継続する場合は、再度<Go>を5回押してください。

6 Readyランプの点灯を確認する

ドラムクリーニングが終了するとReadyランプが点灯し、待機状態に戻ります。

7 新しい用紙を使用して、前ページ手順3の1～5を2回以上繰り返す

用意する記録紙は毎回、新しいものを使用してください。

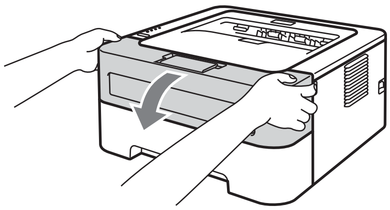
● まだ問題が解決しない場合

1　電源スイッチをOFFにする

2　コード、ケーブルを取り外す

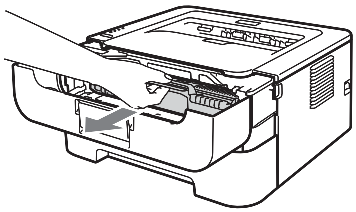
1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントも両方とも外してください。

3　フロントカバーを開けて、本製品内部を冷やすために、10分以上待つ

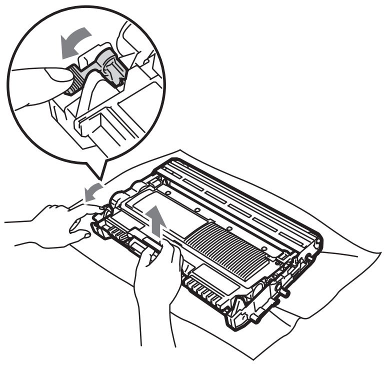


4　清掃する

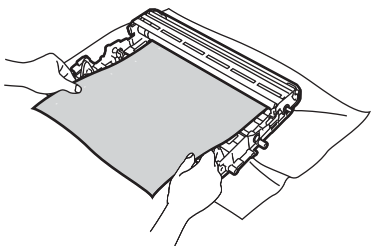
1 ドラムユニットを取り出す



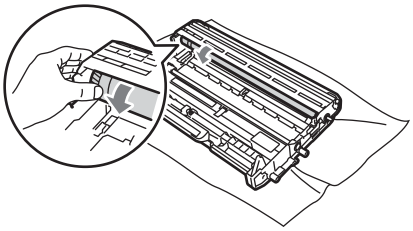
2 緑色のロックレバーを押しながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



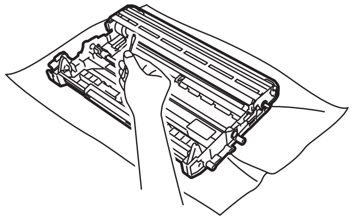
3 ドラムユニットの前に印刷した用紙を置いて、感光ドラムの表面に汚れが付いている場所を探す



4 ドラムユニットの歯車を手前にゆっくり回しながら、
感光ドラムの汚れの場所を手前にする



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒でふき取る



注意

■感光ドラムの表面は指で触れないでください。

■感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。

■電動器具は使用しないでください。

5 元の状態に戻す

1 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに戻す
2 ドラムユニットを本製品に戻す
3 接続していたケーブルを取り付ける
4 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する
5 電源プラグをコンセントに差し込む
6 電源スイッチをONにする

給紙ローラーの清掃

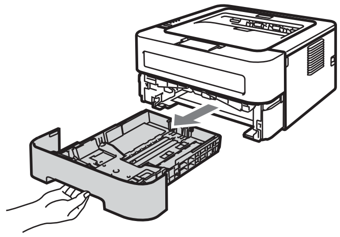
給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 電源スイッチをOFFにする

2 コード、ケーブルを取り外す

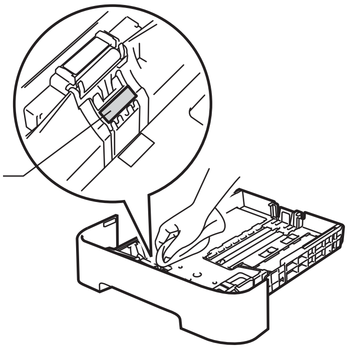
1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す
本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

3 記録紙トレイを完全に引き出す

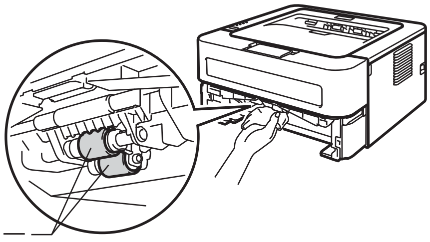


3 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、
記録紙トレイ内の分離パットを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く



4 記録紙トレイを本製品に戻す

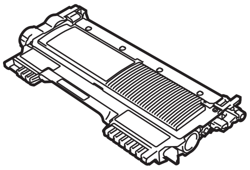
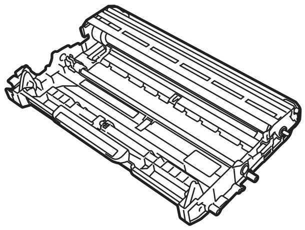
5 コードやケーブルを元の状態に戻す

1 接続していたケーブルを取り付ける
2 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する
3 電源プラグをコンセントに差し込む

6 電源スイッチをONにする

消耗品の交換

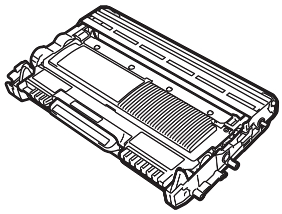
消耗品

トナーカートリッジ（HL-2130：TN-11J、HL-2240D/HL-2270DW：TN-27J）	ドラムユニット（DR-22J）
	
⇒82ページ	⇒86ページ

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

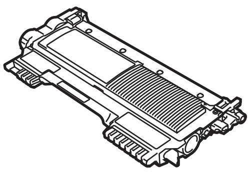
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

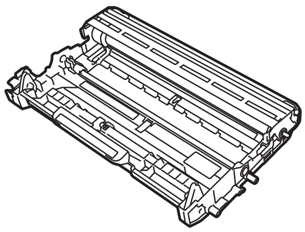
型番：TN-11J（HL-2130）
　　　TN-27J（HL-2240D/HL-2270DW）



印刷するための粉末（トナー）が入っています。

ドラムユニット

型番：DR-22J



トナーを記録紙に写すユニットです。

交換のしかたについては、⇒82ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

補足

本製品に付属のスタータートナーカートリッジは、約700枚※印刷できます。
トナーカートリッジは、TN-11J：約1,000枚※、TN-27J：約2,600枚※印刷できます。
ドラムユニット（DR-22J）は約12,000枚印刷できます。
※印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）*規格に基づく公表値を満たしています。
* JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話による注文も承っております。

【ご注文先】
ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット：http://direct.brother.co.jp
携帯サイト　　：右の二次元コードにアクセス
フリーダイヤル：0120－118－825
（土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時）

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠警告

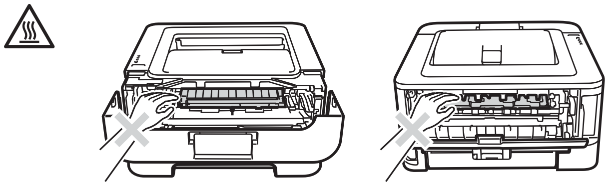
■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。
■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。
また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど



■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠注意

本製品の使用直後は、機器の内部には非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。



注意

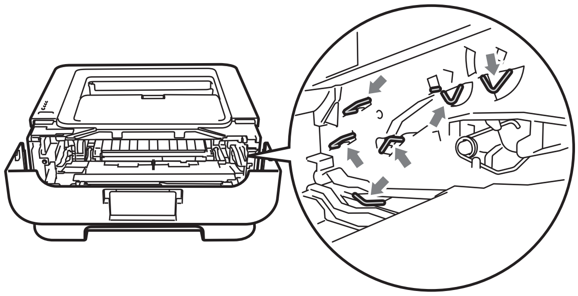
■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒79ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒19ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

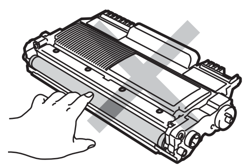
■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。

■本製品の内部を操作するときは、イラストの矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

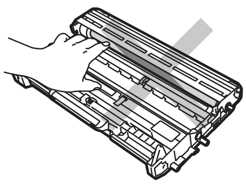


■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

＜トナーカートリッジ＞



＜ドラムユニット＞



■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：DR-22J）をご使用ください。⇒79ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。⇒19ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

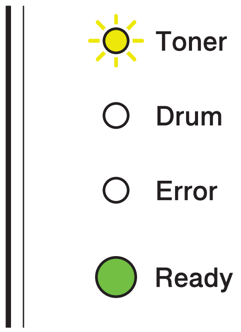
※新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒ 19 ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。

まもなくトナー交換のメッセージ

Tonerランプが2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。



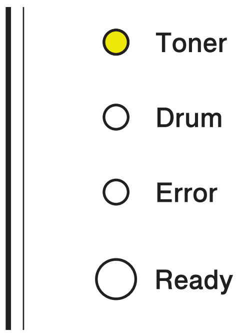
このメッセージは、トナーが完全になくなる前に交換するよう、事前にお知らせをしています。
印刷中断などの不便が起きないように、トナーカートリッジの買い置きをおすすめいたします。
トナーが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。
⇒83ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

注意

トナーの残量が少なくなると、Tonerランプが点滅し続けます。

トナー交換のメッセージ

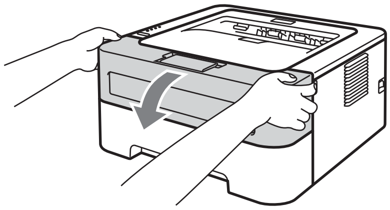
次のようにTonerランプが点灯した場合は、トナーカートリッジを交換してください。



トナーカートリッジを交換する

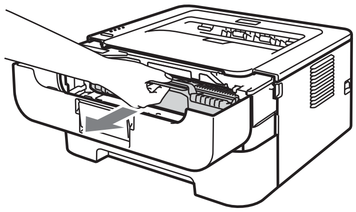
1 本製品の電源スイッチをONにしたまま10分以上待ち、フロントカバーを開ける

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

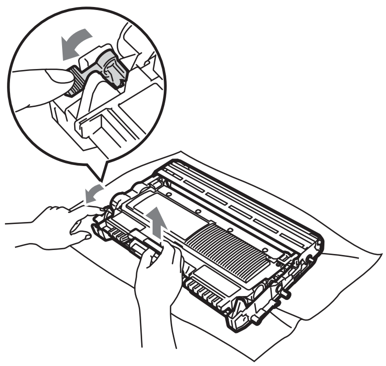


2 トナーカートリッジを取り出す

1 ドラムユニットを取り出す

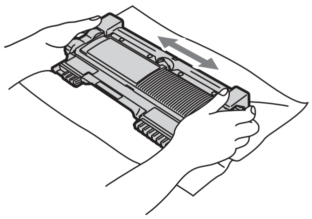


2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットから
　トナーカートリッジを取り外す

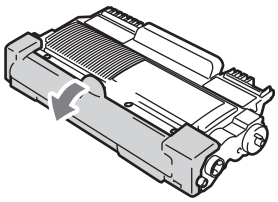


3 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封し、トナーが均等になるように
　左右に5～6回ゆっくりと振る

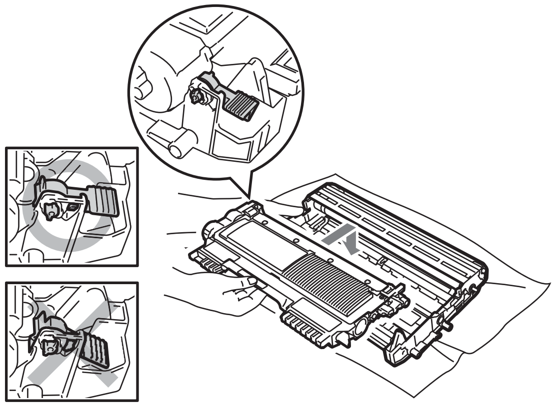


2 保護カバーを取り除く

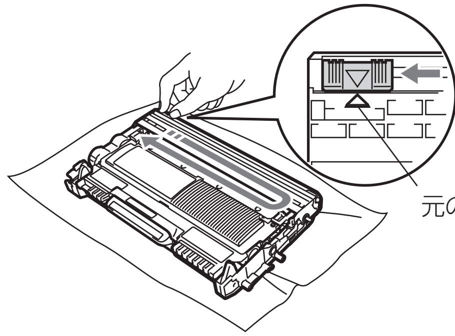


3 トナーカートリッジがロックされるように ドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが自動的に上がります。



4 緑色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する



5 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す

4 元の状態に戻す

1 ドラムユニットとトナーカートリッジを元の位置に戻す

2 フロントカバーを閉じる

注意

Readyランプが点灯するまで、本製品の電源スイッチをOFFにしたり、フロントカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

● トナーカートリッジ交換メッセージ設定

- 初期設定（ストップモード）
  トナーが寿命になるとトナーカートリッジ交換のランプが点灯して印刷が止まります。
- 連続印刷設定
  連続印刷設定をすると、本製品がトナーカートリッジ交換のランプが点灯しても、そのまま印刷し続けることができます。
  <Go>を7回押すと、すべてのランプが2度点灯し、連続印刷設定になります。
  もう一度、<Go>を7回押すと、すべてのランプが1度点灯し、初期設定に戻ります。

補足

● フロントカバーは閉じてください。

● Errorランプが点灯しているときは設定できません。

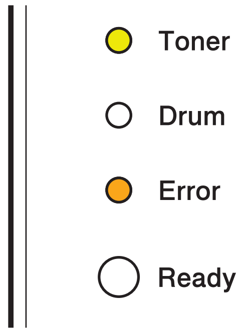
● 連続印刷設定は、印刷が薄くなるときがあります。

● 連続印刷設定は、印刷保証できません。

● トナーカートリッジを交換すると、初期設定に戻ります。

トナー停止のメッセージ

次のようにTonerランプが点灯した場合は、トナーカートリッジを交換してください。
⇒83ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

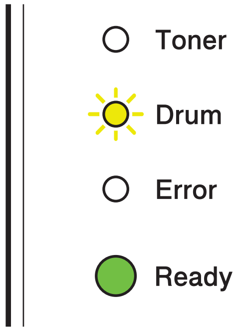


ドラムユニットの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒ 19 ページ「消耗品（トナーカートリッジ、ドラムユニット）の回収リサイクルについて」を参照してください。

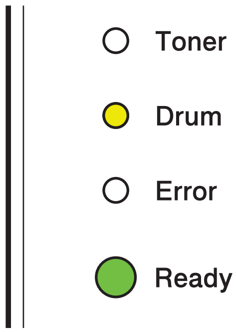
まもなくドラム交換のメッセージ

Drumランプが点滅します。このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの寿命が少なくなっていることを示します。印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。⇒87ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。



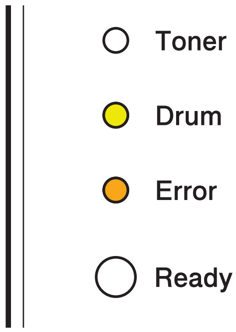
ドラム交換のメッセージ

Drumランプが点灯します。このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換することを示します。⇒87ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。



ドラム停止のメッセージ

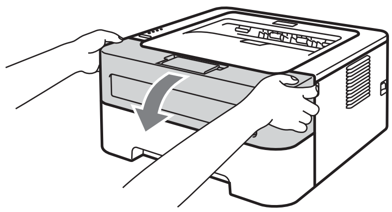
DrumランプとErrorランプが点灯します。このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換しなければならないことを示します。⇒87ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。



ドラムユニットを交換する

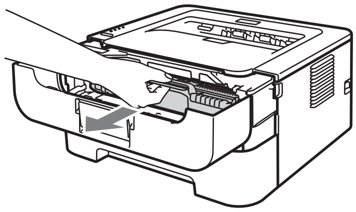
1 **本製品の電源スイッチをONにしたまま10分以上待ち、Drumランプが点滅していることを確認してからフロントカバーを開く**

本製品の電源スイッチがOFFの場合は、電源スイッチをONにします。

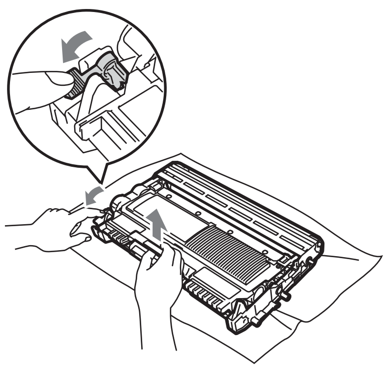


2 **ドラムユニットを取り出す**

1 ドラムユニットを取り出す



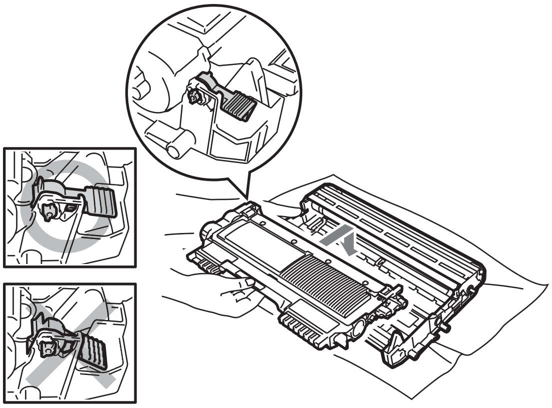
2 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



3 交換する

1 新しいドラムユニットを開封する

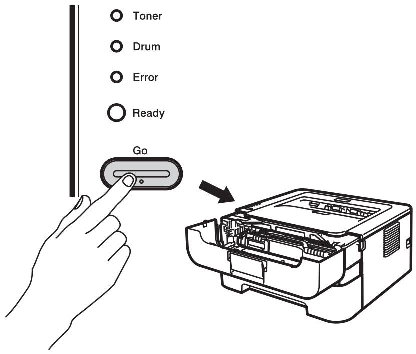
2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



4 ドラムユニットを本製品に戻す

5 ドラムカウンターをリセットする

1 4つすべてのランプが点灯するまで<Go>を約4秒間押したままの状態にする
2 すべてのランプが点灯したら、<Go>を離す



補足
トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンターをリセットしないでください。

6 元の状態に戻す

1 フロントカバーを閉じる

2 Drumランプが消灯したことを確認する

本製品を再梱包するときは

補足

- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 電源スイッチをOFFにし、10分以上待つ

2 コード、ケーブルを取り外す

1 すべてのケーブルを取り外す

2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

本製品の背面と壁側のコンセントを両方とも外してください。

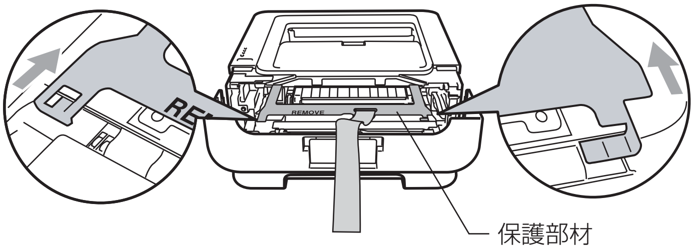
3 保護部材を取り付ける

1 フロントカバーを開く

2 ドラムユニット&トナーカートリッジを取り出す

3 保護部材を取り付ける

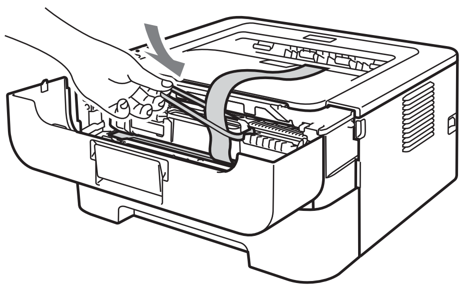
保護部材の「REMOVE」の文字を左側にして、イラストのように保護部材の両端を本製品に取り付けてください。



4 ドラムユニット&トナーカートリッジを本製品に取り付ける

5 輪ゴムをドラムユニット&トナーカートリッジにイラストのように取り付ける

6 フロントカバーを閉じる

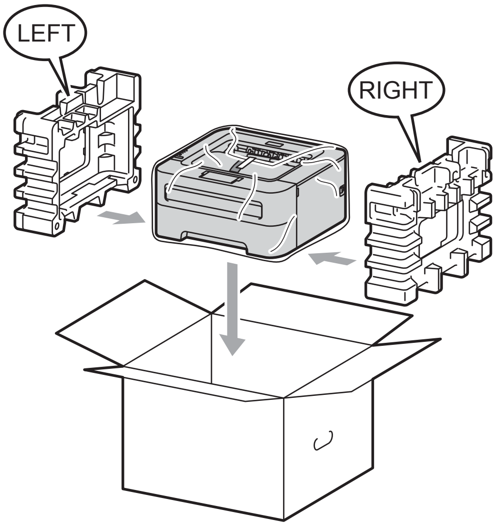


本書の使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録(索引)

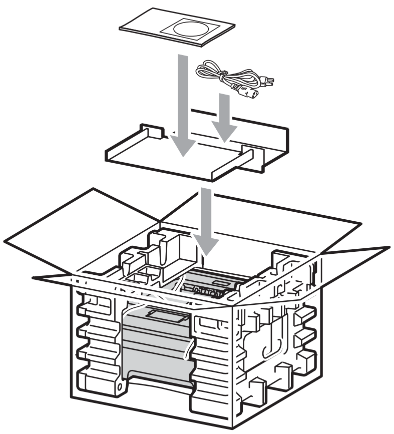
4 本製品や付属品を梱包する

1 本製品をビニール袋に入れる

2 発泡スチロールに本製品をセットし、外箱に入れる
発砲スチロールの「RIGHT」、「LEFT」部を確認してください。



3 電源コードや取扱説明書などをセットする



4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

5 困ったときには

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルがおきたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅や点灯をしてエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

① ランプの表示にしたがって処置をしてください
② 以下の項目を確認してください
⇒92ページ｢ステータスモニターのメッセージ一覧｣
⇒94ページ「紙がつまった！」

表示されていない

① 以下の項目を確認してください
⇒99ページ「原因がよくわからない！」
② サポートサイトのよくあるご質問（Q ＆ A）を確認してください
（http://solutions.brother.co.jp/）
詳しくは裏表紙をご確認ください

↓

どうしても解決しない！

- 本製品のランプ状態やステータスモニターのメッセージをメモしてください
  ↓ サポートサイトのよくあるご質問（Q&A）を確認してください
  （http://solutions.brother.co.jp/）
  詳しくは裏表紙をご確認ください
  ↓ やっぱり、どうしても解決しない！
  ↓ お客様相談窓口にご連絡ください
- 本製品が正常に動作しない または どこに問題があるかわからない
  ↓ 以下の2点をメモしてください
  • 製品名
  • シリアル番号
  ⇒115ページ｢プリンター設定一覧の印刷｣
  ↓ お客様相談窓口にご連絡ください
- プリンタードライバーは正しくインストールされている
  ↓ コンピューターに問題がある可能性があります。
  コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

ステータスモニターのメッセージ一覧

ステータスモニターには本製品の問題点が下記の表で示されたように表示されます。表示されたメッセージを参考に適切な処置を行ってください。
⇒56ページ、⇒65ページ「ステータスモニターを起動する」の手順に従ってステータスモニターを表示してください。

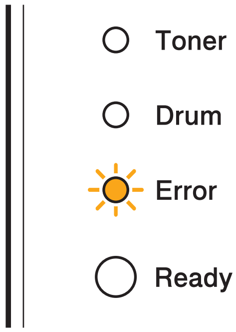
エラーメッセージ	解決方法
カバーが開いています	バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。 フロントカバーを閉じてください。
紙づまり　トレイ 1/ 内部 / 後ろ / 両面	表示されている場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、⇒94ページ「紙がつまった！」を参照してください。
記録紙サイズ間違い　DX	両面印刷可能な正しい用紙サイズ（A4）を選択してください。プリンタードライバーで設定を確認します。プリンタードライバーで選択した用紙をトレイに入れます。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、⇒121ページ「用紙仕様」を参照してください。
サービスエラー	ランプ表示を確認してエラーを特定してください。詳細は、⇒16ページ「サービスエラーが表示されたときは」を参照してください。
定着器エラー	ポップアップメッセージに従ってください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談窓口にご連絡ください。
手差し印刷	用紙を手差しスロットから挿入してください。 ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。詳細は、⇒112ページ「記録紙のこと」を参照してください。 プリンタードライバーで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
トナーが確認できません	ドラムユニットとトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。詳細は、⇒82ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
トナーがセットされていません	フロントカバーを開けて、トナーカートリッジを取り付けてください。
トナー交換	トナーカートリッジを交換してください。詳細は、⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
トナー停止	新しいトナーに交換してください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
ドラムエラー	⇒73ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 新しいドラムユニットに交換してください。詳細は、⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

エラーメッセージ	解決方法
ドラム交換	新しいドラムユニットに交換してください。⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
ドラム停止	新しいドラムユニットに交換してください。⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
プリントオーバーラン	< Go >を押して本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、⇒18ページ「Goボタンの操作」を参照してください。 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 Windows®プリンタードライバーの場合は、[手動設定] ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 (HL-2270DW) [基本設定] タブをクリックし、[印刷設定] で [手動設定] を選択して、[手動設定] をクリックします。 詳細は、⇒34ページ「⑥ 印刷設定」を参照してください。
まもなくトナー交換	トナーの残量が少なくなっています。「トナー交換」が表示されたら交換できるように、新しいトナーカートリッジを準備してください。
まもなくドラム交換	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、⇒86ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
メモリがいっぱいです	< Go >を押して本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、⇒18ページ「Goボタンの操作」を参照してください。 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
用紙がありません	用紙切れかまたは用紙が記録紙トレイに正しく挿入されていません。記録紙トレイに用紙がない場合は、新しい用紙を入れて<Go>を押してください。 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、用紙がまっすぐになっているか確認してください。用紙が反っているときは、まっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙する場合もあります。 記録紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてください。 ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。 詳細は、⇒112ページ「記録紙のこと」を参照してください。 プリンタードライバーで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
両面印刷できません	バックカバーを閉じて、両面印刷トレイを取り付けてください。

紙がつまった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、本製品の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。

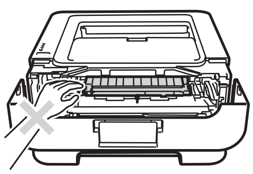


次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
記録紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。
本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、＜Go＞を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

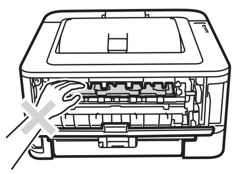
注 意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーまたはバックカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。





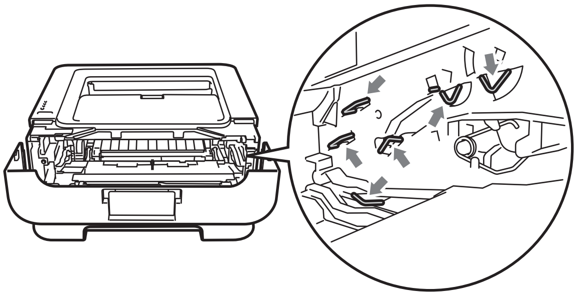
本製品内部（前面）



本製品内部（背面）

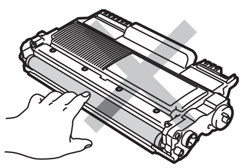
注意

■本製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。

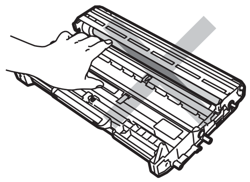


■トナーカートリッジ、ドラムユニットを持つときは、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。

＜トナーカートリッジ＞



＜ドラムユニット＞



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■つまった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが飛び散ることがあります。

■つまった記録紙の表面には触れないでください。トナーで手や衣服が汚れるおそれがあります。

■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

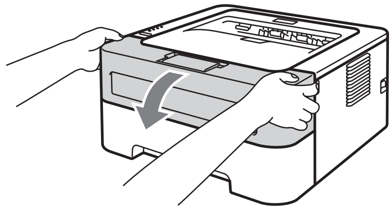
補足

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒21ページ「使用できない記録紙」を参照してください

記録紙がつまったとき

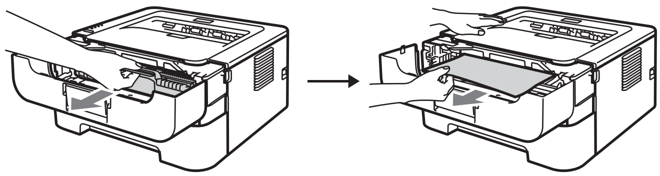
1 **本製品の電源スイッチをONにしたまま10分以上待ち、フロントカバーを開ける**

本製品の電源がOFFの場合は、電源スイッチをONにします。



2 **ドラムユニットをゆっくり取り出す**

ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。



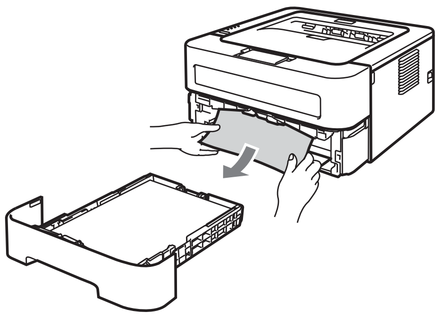
3 **フロントカバーを閉じる**

補足

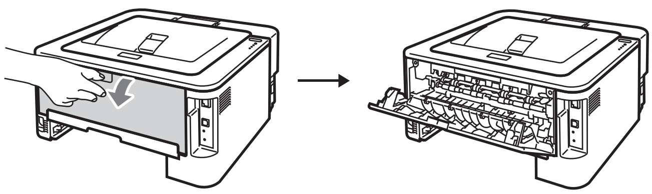
まだドラムユニットを本製品に戻さないでください。

4 **本製品から記録紙トレイを完全に引き出す**

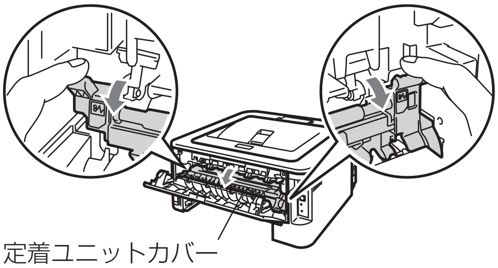
5 **つまった用紙を取り除く**



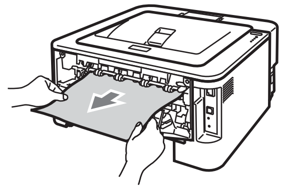
6 **バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける**



7 レバーを引き、定着ユニットカバーを開ける

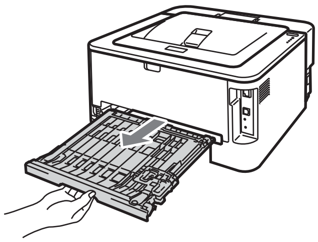


8 定着ユニットからつまった用紙をゆっくり引いて取り除く

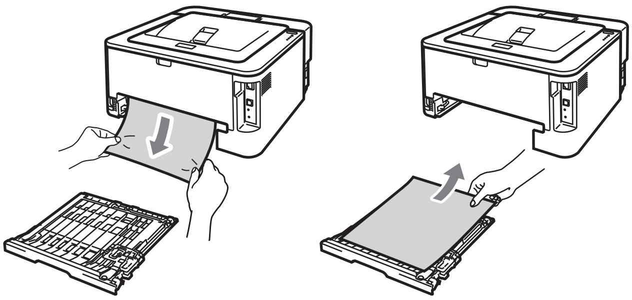


9 定着ユニットカバーを閉じて、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

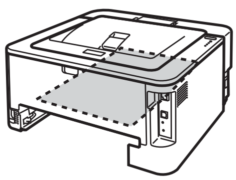
10 本製品から両面トレイを完全に引き出す（HL-2240D/HL-2270DW）



11 つまった用紙を取り除く（HL-2240D/HL-2270DW）



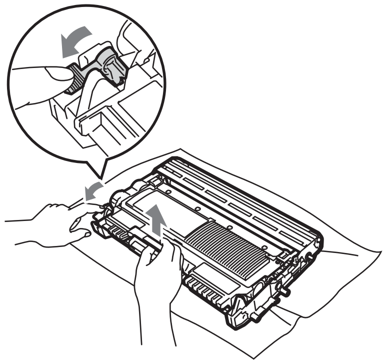
12 本製品底面につまった紙がないかを確認する（HL-2240D/HL-2270DW）



13 両面トレイを本製品に戻す（HL-2240D/HL-2270DW）

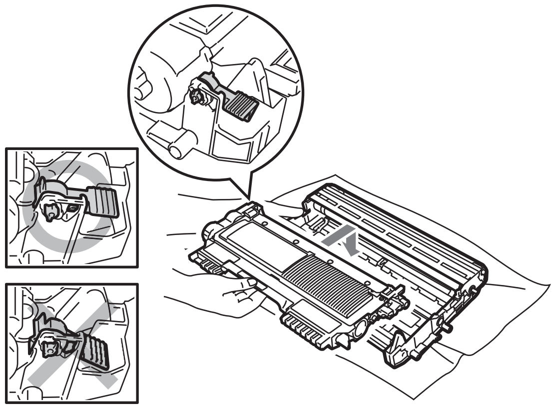
14 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。



15 トナーカートリッジをドラムユニットに装着する

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



16 フロントカバーを開けて、ドラムユニットを本製品に戻す

17 記録紙トレイを本製品に戻す

18 フロントカバーを閉じる

19 Errorランプが消灯してReadyランプが点灯したことを確認する

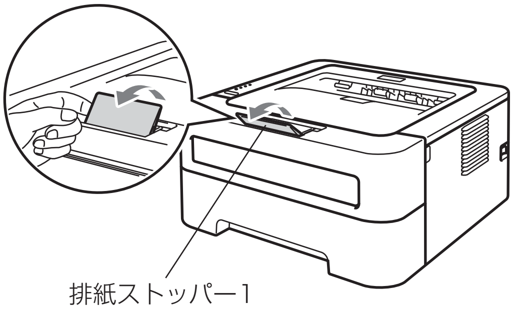
原因がよくわからない！

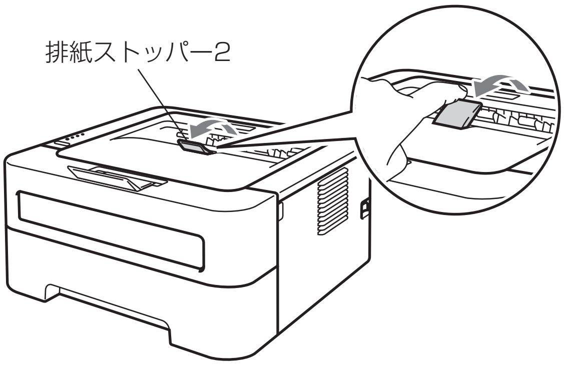
困ったときには（印刷）

印刷ができない

トラブル内容	対処方法
給紙しない	• 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 記録紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「手差し」になっていることを確認してください。 • 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ 1」になっていることを確認してください。 • 使用しているアプリケーションソフトの給紙方法を確認してください。
手差しスロットから給紙しない	プリンタードライバーの「給紙方法」が「手差し」になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。⇒ 94 ページ「紙がつまった！」を参照してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタードライバーの［基本設定］タブの用紙種類をより薄いものに変更してください。

トラブル内容	対処方法
上面排紙トレイから用紙が落ちる	上面排紙トレイの排紙ストッパー1、排紙ストッパー2 を開きます。





印刷結果が悪い

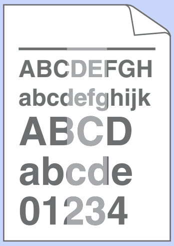
印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。
それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

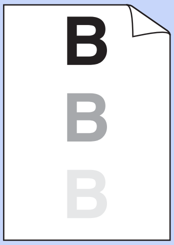
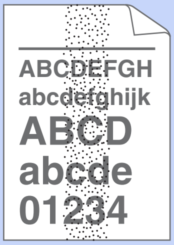
1. 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。⇒112ページ「記録紙のこと」を参照してください。

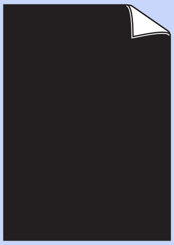
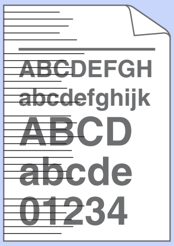
補足

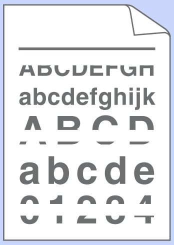
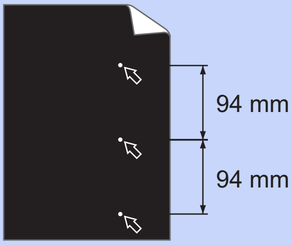
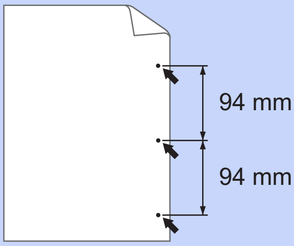
最適な印刷品質で印刷するために、推奨紙の使用をおすすめします。

2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷結果がかすれる  	• ドラムユニットとトナーカートリッジを取り出してください。トナーが均等になるように、左右に5～6回ゆっくりと振ってください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」のチェックがはずれているか確認してください。⇒45ページ「⑤ トナー節約モード」(Windows®の場合)、⇒ 61 ページ「③ トナー節約モード」(Macintosh の場合) を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
背景が灰色になる  	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

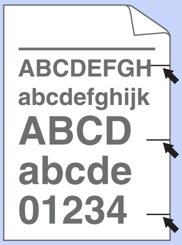
こんな印刷結果のときは	対処方法
同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される 	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 33 ページ「④用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 60 ページ「①用紙種類」(Macintosh の場合）を参照してください。 • プリンタードライバーで、［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。残像を消す方法は、⇒ 51 ページ（Windows® の場合）、⇒ 62 ページ (Macintosh の場合) を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
トナー汚れが生じる 	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
印字部がところどころ白く欠ける 	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。 • プリンタードライバーの「用紙種類」で「超厚紙」を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。⇒ 33 ページ「④ 用紙種類」(Windows® の場合)、⇒ 60 ページ「① 用紙種類」(Macintosh の場合）を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「安全にお使いいただくために」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
真っ黒なページが印刷される 	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 73 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
印刷されたページに、 白い線が横方向に現れる  	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 33 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 60 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）を参照してください。 • 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 • この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
印刷されたページに、 平行な線が現れる  	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。 • ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。⇒ 73 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
印刷されたページに、 白い線が縦方向に現れる  	• 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。 • トナー残量が少なくなっていないか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷されたページに、 帯状の白い線が横方向に現れる 	• 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。 • 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
黒い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる  白い文章や画像が印刷されたページに周期な点が現れる 	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。⇒ 74 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

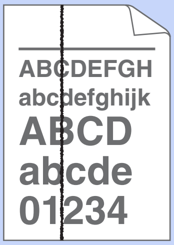
こんな印刷結果のときは	対処方法

黒い汚れが平行に繰り返し入る



- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。
- ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 74 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。
- 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。

印刷されたページに、線が縦方向に現れる



- ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 73 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
  ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 86 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 82 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

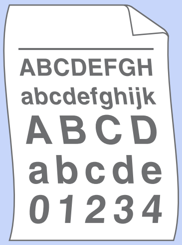
斜めに印刷される



- 用紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。
- 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙をセットする」を参照してください。
- 手差しスロットをご使用の場合は⇒ 24 ページ「手差しスロットに記録紙をセットする」を参照してください。
- 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 22 ページ「記録紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。

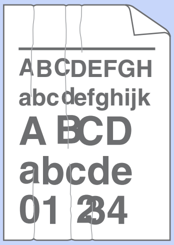
こんな印刷結果のときは	対処方法

カールしたり波打って印刷される



- 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。
- 本製品を長時間使用していないと、用紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳細は、⇒ 25 ページ「記録紙が排出される場所」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。⇒ 51 ページ（Windows® の場合）、⇒ 62 ページ（Macintosh の場合）を参照してください。

しわが寄ったり折れ曲がって印刷される

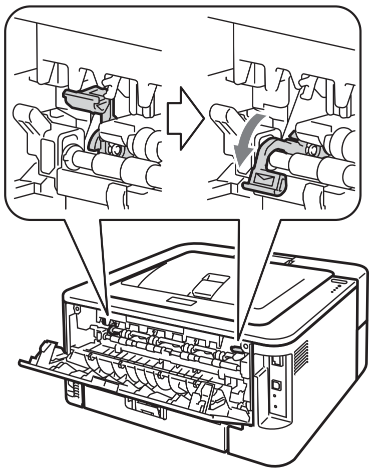


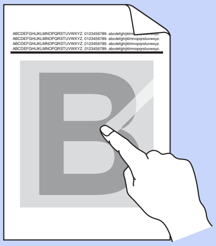
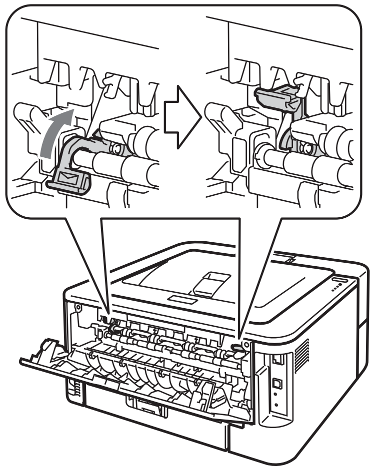
- 用紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 22 ページ「記録紙トレイに記録紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。
  ⇒ 112 ページ「記録紙のこと」を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

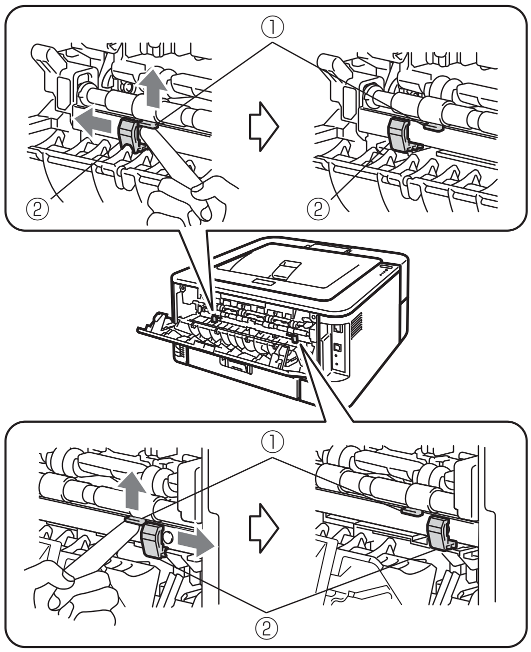
封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される



- 封筒のフラッパーの向きを180度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているか確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。



こんな印刷結果のときは	対処方法
印刷された箇所を指でこすると汚れる 	• バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているか確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。  • プリンタードライバーの設定で「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックしてください。詳細は、［印刷結果の改善］を選択して、設定を確認してください。⇒ 51 ページ（Windows® の場合）、⇒ 62 ページ（Macintosh の場合）を参照してください。数ページしか印刷しない場合は、⇒ 33 ページ「④ 用紙種類」（Windows® の場合）、⇒ 60 ページ「① 用紙種類」（Macintosh の場合）で、より厚い用紙に変更してください。

こんな印刷結果のときは	対処方法
丸まって印刷される  	• プリンタードライバーの設定で「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックしてください。 詳細は、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。⇒ 51 ページ（Windows® の場合）⇒ 62 ページ（Macintosh の場合）を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある用紙は除く） それでも、問題が解決しない場合は、以下の手順でカール改善レバーをスライドさせてください。 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く 2 レバー（①）を持ち上げて、そのままグレーのレバー（②）をイラストの矢印の向きにスライドさせる 3 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる 

本書の使いかた・目次
使う前に知ってほしいこと
まずは使ってみましょう
プリンタードライバー
日常のお手入れ
困ったときには
付録（索引）

困ったときには（その他）

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	対処方法
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• プリンターケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内の USB ケーブルをおすすめします。 • プリンターケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェイス切替器をご使用の場合は、取り外して直接本製品と接続して試してみてください。 • 正しいプリンタードライバーが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナーと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取り外し、本製品のみをポートに接続してください。
すべての文章を印刷することができない。「メモリフル」のエラーメッセージが印刷される	• <Go>を押して本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、⇒ 18 ページ「Go ボタンの操作」を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
解像度調整	要求された解像度で印刷するためには、文書内の複雑な画像データを減らすか、解像度を下げてください。
すべての文章を印刷することができない。「プリントオーバーラン」のエラーメッセージが印刷される	• <Go>を押して本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、⇒ 18 ページ「Go ボタンの操作」を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • Windows® プリンタードライバーの場合は、［手動設定］ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 (HL-2270DW) ［基本設定］タブをクリックし、［印刷設定］で［手動設定］を選択して、［手動設定］をクリックします。詳細は、⇒ 34 ページ「⑥ 印刷設定」を参照してください。
コンピューター画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

ネットワークに関するトラブル（HL-2270DW）

ネットワークでの本製品の使用に関するトラブルについては、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

USB Macintosh用トラブル一覧

トラブル内容	対処方法
本製品が「プリンタ設定ユーティリティ」（Mac OS X 10.4.11）または「プリントとファクス」（Mac OS X 10.5.x、10.6.x 以降）に表示されない	• 本製品の電源スイッチが ON になっているか確認してください。 • USBインターフェイスケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 付属の Macintosh プリンタードライバーが正しくインストールされているか、「ユーティリティ」の「プリンタ設定ユーティリティ」（Mac OS X 10.4.11）または「システム環境設定」の「プリントとファクス」（Mac OS X 10.5.x、10.6.x 以降）で選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

トラブル内容	対処方法
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• コンピューターから印刷データを削除します。 ① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。 Windows® 7の場合は、［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。 ②「Brother HL-XXXX series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • 本体内に残っているデータを消去したいときは、すべてのランプが点灯するまで< Go >を約 4 秒間押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら< Go >から指を離し、もう一度< Go >を押します。

トラブル内容	対処方法
印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になる	• コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。
印刷できない	• USBケーブルが破損していないか確認してください。 • USB ケーブルを抜き差しして、印刷できるか試してください。 • 複数のUSB機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して印刷できるか試してください。 • 本製品の電源が入っているか確認し、ランプがエラー表示になっていないことを確認してください。 • 切替スイッチを使用している場合、正しく本製品を選択しているか確認してください。

6 付録

記録紙のこと

本製品で使用できる記録紙について説明します。

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。

	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数（80g/m^2）
標準記録紙トレイ（トレイ1）	普通紙、普通紙（厚め）(60g/m^2～105g/m^2) 再生紙 はがき（30枚）	A4 レター B5（ISO/JIS） A5 A5（横置き） B6（ISO） A6 はがき（同等品）	250枚
手差しスロット	普通紙、普通紙（厚め）(60g/m^2～105g/m^2) 超厚紙（105g/m^2～163g/m^2） 再生紙 はがき ラベル紙 封筒※1（洋形4号）	ユーザー定義サイズ (幅76.2～216.0mm 長さ116.0～406.4mm)	1枚

※1：⇒20 ページ「まずは使ってみましょう」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用の物をお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをお勧めします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 一度に排紙できる枚数は普通紙（80g/m^{2}紙）の場合、約100枚です。

推奨紙

記録紙の種類※1	記録紙名
普通紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　C2（上質プリンター用紙） （株）リコー マイペーパー A4T目
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ（株）　G70
ラベル紙	エーワンレーザーラベル28362
はがき	はがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）※2

※1：推奨紙をご使用ください。記録紙の種類によっては、うまく印刷できない場合があります。
インクジェット専用紙はご使用にならないでください。本製品の故障の原因となります。

※2：私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

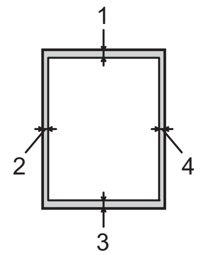
補足

- 市販されているレーザープリンター用の記録紙をお使いいただくこともできますが、印刷品質は記録紙に左右されますので、推奨されている記録紙をお勧めします。
- 一度に多くの記録紙を購入する前に、試し印刷されることをお勧めします。

記録紙の印刷可能範囲

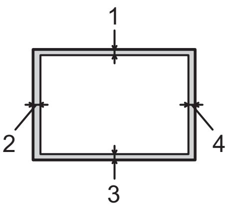
各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。

縦



	A4	レター	はがき	B5（ISO）	A5	A6	B6（ISO）
1	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
2	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
3	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
4	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm

横



	A4	レター	はがき	B5（ISO）	A5	A6	B6（ISO）
1	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
2	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
3	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm
4	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm	4.23 mm

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を押す**

テストページが印刷されます。

補足

印刷されるテストページは、Windows®プリンタードライバーの［全般］タブの、［テストページの印刷］とは異なります。

プリンター設定一覧の印刷

本製品の設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **本製品の電源スイッチをONにし、印刷可能状態になるまで待つ**

4 **<Go>を2秒以内に3回押す**

プリンター設定一覧が印刷されます。

フォント一覧の印刷（HL-2270DW）

内蔵フォントの一覧は、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を2回押す**

内蔵フォント一覧が印刷されます。

WLANレポート（無線LANレポート）の印刷（HL-2270DW）

WLANレポート（無線LANレポート）の印刷の仕方は、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。

最新のドライバーや、ファームウェア（本製品ソフトウェア）を入手するには

弊社ではソフトウェアの改善を継続的におこなっております。
最新のドライバーやファームウェアをサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本製品のトラブルのあるときは、ファームウェア（本製品ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/へ

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下の通りです。

補足
初期設定値やページカウンターを変更することはできません。

設定メニュー	説明
ネットワーク設定のリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
プリンターリセット	ネットワークに関して設定した以外の内容をお買い上げ時の状態に戻します。
本製品のリセット	本製品操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定を工場出荷時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする（HL-2270DW）

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を6回押す**

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

一部の設定を除いて設定をリセットする

ネットワーク設定以外のプリンタ設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を8回押す**

ネットワーク設定以外のプリンタ設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

すべての設定をリセットする

本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 **本製品の電源スイッチをOFFにする**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認する**

3 **<Go>を押したままの状態で本製品の電源スイッチをONにし、すべてのランプが点灯後、Readyランプが消灯したら、<Go>から指を離す**

すべてのランプが消灯します。

4 **<Go>を10回押す**

本製品が再起動します。

本製品の仕様

エンジン

		HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
プリント方式		電子写真方式	
プリントスピード（A4）		最高20枚/分※1	最高26枚/分※1 ※2 両面：最高10枚/分※3
ファーストプリントタイム	待機	11.5秒以下	10.0秒以下
	スリープ	21.5秒以下	19.0秒以下
解像度		HQ1200（2400 × 600dpi）相当 600 × 600dpi 300 × 300dpi	

※1：標準記録紙トレイから印刷した場合
※2：無線LAN使用時は、プリントスピードが多少遅くなる場合があります。（HL-2270DW）
※3：両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、最高の5枚/分となります。

コントローラー

		HL-2130/HL-2240D	HL-2270DW
CPU		ARM9 200MHz	
メモリ		8MB	32MB
インターフェイス	標準	Hi-speed USB 2.0	Hi-speed USB 2.0、 10BASE-T/100BASE-TX Ethernet、 IEEE802.11b/g Wireless LAN
ネットワーク	プロトコル	なし	TCP/IP (Standard 10/100BASE-TX Ethernet) ※1
	マネジメントツール	なし	BRAdmin Light BRAdmin Professional※2 Web ブラウザー※3
エミュレーション		なし	PCL6
プリンターフォント	PCL	なし	49種のスケーラブルフォント（欧文用） 12種のビットマップフォント（欧文用） 13種のバーコード※4

※1：ネットワークプロトコルの詳細は、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。
※2：ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をするWindows®用のユーティリティです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしてください。
※3：ウェブブラウザーを使用して、ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をするユーティリティです。
※4：コード39、Interleaved 2 of 5、FIM（US-PostNet）、Post Net（US-PostNet）、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、Codabar、ISBN（EAN）、ISBN（UPC-E）、コード128（set A、set B、set C）、EAN-128（set A、set B、set C）

ソフトウェア

		HL-2130/HL-2240D	HL-2270DW
プリンタードライバー	Windows®	Windows®プリンタードライバー (Windows® 2000 Professional、Windows® XP Home Edition、 Windows® XP Professional Edition、 Windows® XP Professional x64 Edition、Windows Server® 2003、 Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Vista®、 Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2、Windows® 7)	
	Macintosh	Macintoshプリンタードライバー（Mac OS X 10.4.11、10.5.x、10.6.x）	
	Linux※1	CUPS プリンタードライバー（x86、x64）	
		LPD/LPRng プリンタードライバー（x86、x64）	
ユーティリティドライバー		なし	オートマチックドライバーインストーラー※2

※1 :Linux用のプリンタードライバーはサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしてください。
Linuxのディストリビューションによってはドライバーが使用できない場合があります。
Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。
※2 :ピアツーピアネットワークでプリンターのインストールを自動で行います。

操作パネル

	HL-2130/HL-2240D	HL-2270DW
ボタン	1つ（Go）	
LED	4つ（Toner / Drum / Error / Ready）	

用紙枚数

		HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
給紙枚数※1	手差しスロット	1枚	
	記録紙トレイ	250枚	
排紙	上面排紙トレイ	100枚	
	背面排紙トレイ	1枚	
両面印刷		手動	手動、自動

※1 :80g/m^2用紙で計算

用紙仕様

		HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
用紙種類	手差しスロット	普通紙、普通紙（厚め）、超厚紙、再生紙、封筒、ハガキ、ラベル紙	
	記録紙トレイ	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙、ハガキ※1	
	自動両面印刷時	—	普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
用紙坪量	手差しスロット	60～163g/m^2	
	記録紙トレイ	60～105g/m^2	
	自動両面印刷時	—	60～105g/m^2
対応用紙	手差しスロット	幅：76.2～216.0mm　長さ：116～406.4mm	
	記録紙トレイ	A4、レター、B5（ISO/JIS）、A5、A5（横置き）、B6（ISO）、A6、ハガキ	
	自動両面印刷時	—	A4

※1：給紙枚数は30枚まで可能

消耗品

	HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
トナーカートリッジ※1	型番：TN-11J 約1,000枚※2 ※3	型番：TN-27J 約2,600枚※2 ※3
ドラムユニット	型番：DR-22J 約12,000枚（1ページ/ ジョブ）※4 ※5	

※1：本製品に付属のトナーカートリッジは、約700枚印刷できます。（ただし、印刷内容などにより異なります。）
※2：印刷可能枚数はJIS X 6931（ISO/IEC 19752）*規格に基づく公表値を満たしています。
　* JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。
※3：使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
※4：A4を1回に1ページ印刷した場合
※5：使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

外形寸法/重量

	HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
外形寸法	368(W)×360(D)×183(H)mm	
重量	約6.7kg	約7.0kg

その他

			HL-2130	HL-2240D/HL-2270DW
電源			100V AC、50/60Hz	
消費電力		印刷時	421W以下（25℃）	495W以下（25℃）
		ピーク時	830W以下（25℃）	
		スタンバイ時	62W以下（25℃）	65W以下（25℃）
		スリープ時 （無線 LAN：ON 時）	なし	HL-2240D：なし HL-2270DW：2.8W以下
		ディープスリープ時	0.8W以下	0.9W以下
稼動音	音圧レベル	印刷時	LpAm 53dB（A）以下	
		スタンバイ時	LpAm 31dB（A）以下	
	音響パワーレベル	印刷時	LWAd 6.6Bell（A）	LWAd 6.7Bell（A）
		スタンバイ時	LWAd 4.6Bell（A）	
省エネ機能		パワーセーブ （スリープモード）	有	
		トナーセーブ※1	有	

※1：写真やグレイスケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はおすすめできません。

動作環境

OS	CPU/システムメモリ	必要なメモリ	推奨メモリ	必要なディスク容量	インターフェイス※2
Windows®※1					
Windows® 2000 Professional	Intel® Pentium® II プロセッサ相当	64MB	256MB	50MB	USB、10/100 Base-TX (イーサネット)、無線 (IEEE802.11b/g)
Windows® XP Home Edition		128MB			
Windows® XP Professional					
Windows® XP Professional x64 Edition	64 ビットのプロセッサ (Intel® 64 または AMD64)	256MB	512MB		
Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 (Intel® 64 または AMD64)	512MB	1GB		
Windows® 7		1GB (32-bit) 2GB (64-bit)	1GB (32-bit) 2GB (64-bit)		
Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III プロセッサ相当	256MB	512MB		
Windows Server® 2003 x64 Edition	64 ビットのプロセッサ (Intel® 64 または AMD64)				
Windows Server® 2008	Intel® Pentium® 4 64 ビットのプロセッサ相当 (Intel® 64 または AMD64)	512MB	2GB		
Windows Server® 2008 R2	64 ビットのプロセッサ相当 (Intel® 64 または AMD64)				
Macintosh					
Mac OS X 10.4.11、10.5.X	PowerPC G4/G5 Intel® Core™ プロセッサ	512MB	1GB	80MB	USB、10/100 Base-TX (イーサネット)、無線 (IEEE802.11b/g)
Mac OS X 10.6.X	Intel® Core™ プロセッサ	1GB	2GB		

※1：Microsoft® Internet Explorer® 6.0以上が必要です。
※2：サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索　引

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報をみることができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ブラザーマイポータル

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

0120-590-382

受付時間：月～金　9:00～20:00 /土　9:00～17:00

日曜日･祝日･弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザー サービス エクスプレス

SERVICE EXPRESS ブラザー サービス エクスプレス

プリンター	1年間無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

- **コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。** ※一部地域を除く
  事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。
- **7日以内に修理品を返送。**
  弊社到着後、7日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

有償 サービスパック3･4･5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

※各サービスパックについては、［出張修理］か［引取り修理］を選択していただけます。
※各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。
※引取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。
　引取り修理契約には送料も含まれております。
※出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
　出張修理契約には、出張料が含まれております。
※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。
TEL : 052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）0120-590-382（フリーダイヤル）」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。
純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。（印刷物は2年です）

brother　ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1